嘉麻市上山田住民ホール解体工事

機械設備　工　事

図面リスト					
図面番号	図面名	縮尺	図面番号	図面名	縮尺
M－００	図面リスト	N・S			
M－０１	機械設備特記仕様書	N・S			
M－０２	衛生設備撤去機器表	N・S			
M－０３	撤去空調機器表-1	N・S			
M－０４	撤去空調機器表-2	N・S			
M－０５	空調設備　１階平面図	1/200			
M－０６	空調設備　2階平面図	1/200			
M－０７	空調設備　機械室詳細図	1/60			
M－０８	空調設備　系統図・Ｒ階平面図	1/200			
M－０９	オイルタンク詳細図	1/40			
M－１０	自動設備仕様図	N・S			
M－１１	自動計装設備計系統図	N・S			
M－１２	自動計装図　１階平面図	1/200			
M－１３	自動計装図　2階平面図	1/200			
M－１４	衛生設備　配置平面図	1/200			
M－１５	便所・実習室平面詳細図	1/60			
M－１６	衛生設備　２階平面図	1/200			
M－１７	衛生設備　Ｒ階平面図	1/200			
M－１８	浄化槽系統図	N・S			
M－１９	浄化槽詳細図	1/100			
M－２０	ボイラーアスベスト使用箇所図	N・S			

No. 1　　平成31年度改定（H31.4）

福　岡　県　解　体　工　事　等　特　記　仕　様　書

Ⅰ　工　事　概　要

1．工事名称　嘉麻市上山田住民ホール解体工事

2．工事場所　福岡県嘉麻市上山田1515

3．工事概要　解体工事

4．別途工事

5．その他

Ⅱ　解体工事等仕様

1．標　準　仕　様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」、及び同上監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）」による。

2．特　記　仕　様

1）項目は番号に○印のついたものを適用する。

2）特記事項は○印のついたものを適用する。
　○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
　○印と◎印のついた場合は、共に適用する。

3）特記事項に記載の（　　）内表示番号は、公共建築工事標準仕様書の当該項目、当該図、または当該表を示す。

4）形状寸法の単位は特記なきかぎり、ミリメートルとする。

1　一般共通事項

章	項　目	特　記　事　項
1 一般共通事項	① 工事範囲	・建築物　・地上部　・地下部　・杭 (・)付属構造物（増築）(・)浄化槽　(・)貯油槽　・杭　・（　　） ・電気設備　・建物内配管配線　・電気設備機器　・（　　） ・建物への引込線　・敷地への引込線（廃止） ・（　　） (・)給排水設備　(・)建物内配管配線　(・)衛生設備機器 ・建物への引込管　(・)敷地への引込管（玉下ろし） ・（　　） (・)空調設備　(・)建物内配管　(・)換気設備機器　・（　　） (・)建物内風道 (・)ガス設備　(・)建物内配管　(・)ガス設備機器　・（　LPG　） ・建物への引込管　・敷地への引込管（廃止） ・（　　） ・屋外付帯　・門、門塀　・塀、フェンス　・舗装（　　） ・植栽（　　）　・（　埋設基礎、間知石　） (・)有害廃棄物の処理 ・廃ＰＣＢ・特定フロンガス　(・)廃石綿等　・（　　） ・什器、備品類等の撤去　・４ﾄﾝﾊﾟﾚﾀ　3台以上

	建物管理者	工事請負者

② 適用基準等	(・)廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
	(・)建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	
	(・)建築改修工事監理指針	国土交通省
	(・)建築工事安全施工技術指針	国土交通省
	(・)建設工事公衆災害防止対策要綱	国土交通省
	(・)建設副産物適正処理推進要綱	国土交通省
	(・)建設廃棄物処理指針	厚生労働省生活衛生局
	(・)解体工事安全施工指針	建設業労働災害防止協会
	(・)石綿粉じんへのばく露防止マニュアル	建設業労働災害防止協会
	(・)建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル	環境省大気保全局
	(・)石綿障害予防規則	厚生労働省労働基準局
	・特定化学物質等障害予防規則	厚生労働省労働基準局
	(・)労働安全衛生法	厚生労働省労働基準局
③ 適用範囲等	すべての設計図書は相互に補完するものとする。　解（1.1.1）　改（1.1.1） ただし、設計図書間に相違がある場合、設計図書の優先順位は、次の（1）から（5）の順番のとおりとする。 （1）質問回答書（（2）から（5）に対するもの） （2）現場説明書 （3）特記仕様書 （4）図面 （5）建築物解体工事共通仕様書（以下「解体共通仕様書」という。）及び公共建築工事標準仕様書（以下「標仕」という。）、公共建築改修工事標準仕様書（以下「改修標仕」という。）	
④ 文化財その他埋蔵物	工事の施工に当たり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。その後の措置については、、監督員の指示に従う。　解（1.1.12）　改（1.1.12）	
⑤ 施工中の安全確保	建築基準法、労働安全衛生法、その他関係法令等によるほか、「建設工事公衆災害防止対策要綱」に従うとともに、「建築工事安全施工技術指針」を参考に、常に工事の安全に留意して現場代理人が管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。　解（1.3.6）　改（1.3.7）	
⑥ 環境保全等	建築基準法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、廃棄物処理法、土壌汚染対策法、資源の有効な利用の促進に関する法律、建設リサイクル法その他関係法令等によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い、周辺環境の保全に努める。また、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努める。　解（1.3.9） 改（1.3.11）	

排　出　ガ　ス　対　策　型　建　設　機　械
「排出ガス対策型建設機械指定要領」に基づき、建設機器を使用すること。 （対象機種：バックホウ、ブルドーザ、トラクターショベル（車輪式）、空気圧縮機（可動式）、油圧ユニット（油圧ハンマ・アースオーガ油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバーサーキュレーションドリル・アースドリル地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機の基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの）、ローラローラ、タイヤローラ、振動ローラ、ホイールクレーン、発電発動機（可動式（溶接兼用機を含む））但し、以上はディーゼルエンジン（エンジン出力7.5Kw以上260Kw以下）を搭載したものに限る。

		環境への配慮について 「国による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」により、環境負荷の低減できる材料を選定すること。 指定品目、判断基準は「福岡県環境物品等調達方針」によること。
⑦ 過積載の防止		ダンプトラック等による工事用資機材等の超過積載を行わないこと。さし枠の装置等又は物品積載装置の不正改造をしたダンプトラックは工事現場内に出入りさせないこと。
⑧ 原形復旧		工事に際し、取合部その他本工事範囲外の部分に汚損が生じた場合、または障害物等を移設・切りまわしを行った場合は、原形に復元する。
⑨ 工事写真等		箇所及び方法については、監督員の指示による。 （「工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編」参照）

区分	分類	規格	部数	原版の大きさ	備　考
※着工前	※カラー ・モノクロ	※サービス版 ・	※１部 ・	24×36以上 又はﾃﾞｼﾞﾀﾙ画像	監督員の承諾する撮影者
※施工中	※カラー ・モノクロ	※サービス版 ・	※１部 ・	24×36以上 又はﾃﾞｼﾞﾀﾙ画像	監督員の承諾する撮影者
	・ビデオ ・	・	※１部 ・		特に地下構造物撤去部分
※完成時	※カラー ・モノクロ ・	※サービス版 ・	※４部 ・	127×178(2Lサイズ) 以上	監督員の承諾する専門業者

10. 完成図	種類及び記入内容　（標仕1.7.2） ※「標仕」表１．７．１による　・（　　）	
⑪ 工事実績情報の登録	請負者は、工事請負額が５００万円以上の工事について、受注時は契約後１０日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から１０日以内に、完成時は完成後１０日以内に、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）に基づき、「建設情報実績」を作成し、建築都市総務課契約室の確認を受けた後に、（一財）日本建設情報総合センターに提出しなければならない。 また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」の写しを建築都市総務課契約室に提出しなければならない。 建設副産物情報交換システム「COBRIS」(以下「COBRIS」の登録対象工事であり、受注者は」施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかにCOBRIS」にデータの入力を行い、建設副産物情報交換システム工事登録証明書、再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）の様式を出力し監督員に提出する事。 工事登録時に必要となる利用申し込み等、システムに関する問い合わせは次による。 建設副産物情報センターHP　URL:http://www.recycle.jacic.or.jp/ 問い合わせ先　〒812-0013　福岡市博多区博多駅東3-11-28 博多サンシティビルⅡ 6階 （一財）日本建設情報総合センター九州地方センター TEL　092-411-3664　　FAX　092-411-3486	

2　調査・計画

① 解体対象物の調査		(・)アスベスト含有建材の有無 (・)ＰＣＢ使用機器の有無 ・オイルタンク内のオイルの有無 ・ピット（浄化槽、便槽）汚泥の有無　（施設管理者にて行う） ・使用されていた酸、アルカリ、薬品等の有無 ・医療系特別管理産業廃棄物、放射性産業廃棄物の有無 ・ハロン、フロン使用機器の有無 ・什器、備品類等の有無 ・１階床下木組　（ＣＣＡ処理木材の有無） ・（　　）
② 敷地状況の調査		敷地内障害物の調査　・行う　・行わない 敷地内配管、配線の調査　・行う　・行わない 地下水位の調査　・行う　・行わない
3. 工事説明会		近隣への工事説明会　・行う　※ 行わない
④ 発生材の処理		建設副産物の処理について 資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。 現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別し指定された場所へ集積すること。 また、施工区分表に積み込み・運搬・処分までの指示がある工事については、現場内に分別保管場所（他業者の分別したものを含む）を設置するとともに、再生資源の利用の促進に関する法律、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設廃棄物処理方針その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。 工事に際しては、工事着手時に建設副産物処理計画書、再生資源利用計画書等を、工事竣工時に建設副産物の処理結果報告書、再生資源利用実施書等を提出すること。

指定副産物（原則として再資源化施設へ持ち込むもの）	その他の副産物
・がれき類（コンクリート塊）（アスファルト塊） 木くず (・)建設発生土 ・汚泥	(・)廃プラスチック (・)ガラス、陶磁器くず ・廃石こうボード (・)金属くず　(・)繊維くず

特別管理産業廃棄物（県外搬出）	
	(・)廃石綿等 「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル（環境省大気保全局）」及び、「石綿障害予防規則（平成17年7月1日施行）」に従い、収集・運搬・処分を行う。
	・廃ＰＣＢ等 「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適正に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

⑤ 近隣対策		工事に伴う現場周辺からの苦情については、請負業者が誠意を持ってこれに対処し、その内容を文書にて監督員に報告すること。
⑥ 障害物対策		工事に伴って、障害となるすべてのものを撤去・移動もしくは保護処置を行う場合は、監督員の承諾を受けること。
⑦ 施工計画書		※要する　・要しない
⑧ 各種届出等		各種許可申請及び届出

許可申請・届出等	提出先	提出者
・建築物除却届	県知事（各建築行政窓口）	市（工事請負者代行）
・電灯、電力撤去申込	電力会社	市（工事請負者代行）
・自家用電気廃止申込	電力会社	市（工事請負者代行）
・ＰＣＢ使用電気機器保有状況調査票	（財）電気絶縁物処理協会	市（工事請負者代行）
・ＰＣＢ使用電気機器保管場所変更届出書	九州経済産業局	市（工事請負者代行）
・電話機撤去申込書	電話会社	市（工事請負者代行）
・水道使用中止届、給水装置工事申請書（新設）	水道局	市（工事請負者代行）
・ガス装置撤去申込	ガス会社	市（工事請負者代行）
(・)危険物貯蔵所廃止届	消防署	市（工事請負者代行）
・危険物仮貯蔵仮取扱届	消防署	工事請負者
・圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱届	消防署	工事請負者
(・)浄化槽廃止届	保健所	市（工事請負者代行）
・道路占用許可申請	道路管理者	工事請負者
・特殊車両通行許可申請	道路管理者	工事請負者
(・)道路使用許可申請（必要な場合）	警察署	工事請負者
・通行禁止道路通行許可申請	警察署	工事請負者
(・)特定建設作業実施届	市町村（公害係）	工事請負者
(・)労働基準法に関する各種届出	労働基準監督署	工事請負者
(・)労働安全衛生法に関する各種届	労働基準監督署	工事請負者
・給水の開栓に関する届（必要な場合）	市町村（水道部局）	工事請負者
(・)リサイクル法の届出	都道府県知事	工事請負者

3　仮設工事

1. 監督員事務所	※設ける　（　　）㎡程度　(・)設けない　解（2.3.1）、改（2.3.1） 備品については監督員の指示による。	
② 工事用水	構内既存の施設　・利用できる（※有償　・無償）　※利用できない	
③ 工事用電力	構内既存の施設　・利用できる（※有償　・無償）　※利用できない	
4. 危険防止	仮囲い等　・設けない　※設ける 設置方法　・ﾌﾗｯﾄﾊﾞﾘｱ（H＝3.0m）　・亜鉛引鉄板（H＝　m）　・防音シート張り H=2.0m ・ロープ張り　・（　　） ゲート　・ｸﾛｽｹﾞｰﾄ（W＝　）　・パネル（W＝ 6.3m） ・ハンガー（W＝　m） 垂直防護施設　・メッシュシート　・防炎シート　・枠付き金網 ・防音シート　・アルミ防音パネル　・（　　） 水平防護施設　・防護棚（朝顔）　・ダブルネット 防護施設等取付足場 ・単管一本足場　・くさび緊結式足場（W＝0.9m）・（　　） 設置範囲　※図示による　・監督員の指示による 設置期間　※工事期間中　・監督員の指示による	

手　す　り　先　行　足　場　に　つ　い　て
足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省　基発第0424001号平成21年4月24日）の「手すり先行工法等に関するガイドラインにより、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は作業の変更は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の（２）手すり据置方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行うこと。

5. 構台	養生構台　・設置する（図示による）　・設置しない 乗入れ構台　・設置する（幅員　m、長さ　m）　・設置しない	
⑥ 工事表示板等	監督員の指示による。	
7. 工事車両の出入口	工事用車両の出入口では、一般通行人及び一般車両の安全確保に努めること。 交通誘導員　・配置する（常駐2名以上）　・配置しない 延べ　184人以上	

4　土工事

① 埋戻し及び盛土	種別　・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　（標仕3.2.3）	
② 建設発生土の処理	※現場説明書による　・構内指示の場所に堆積　・構内指示の場所に敷き均し ・土嚢袋に使用　(・)残土処分	
③ 地均し	・不陸直し（敷地内勾配取り＋真砂土新設）	
④ 山留め工事	・のり切りオープンカット工法 ・自立山留め工法（・親杭横矢板　・シートパイル） ・山留め壁（・親杭横矢板　・軽量鋼矢板　・柱列　・連続壁） ・水平切りぱり工法 ・アースアンカー工法 ・（　　）	
5. 排水工事	・かま場排水　・ウェルポイント工法 ・井戸排水　・ディープウェル工法 ・（　　）	

5　解体工事

① 使用機器及び機材	使用する建設機械については、低騒音型・低振動型・排気ガス対策型とする。	
② とりこわし	木造の解体 内装材、造作材の撤去　※手ごわし　・機械解体　・両者併用 外装材屋根葺き材の撤去　※手ごわし　・機械解体　・両者併用 軸組構造材の撤去　※機械、手ごわし併用　・（　　） 基礎、土間の撤去　※圧砕機、ブレーカ併用　・（　　） 鉄骨造の解体 内装材、造作材の撤去　※手ごわし　・機械解体　・両者併用 外装材屋根葺きの撤去　※機械、手ごわし併用　・（　　） 鉄骨部材の撤去　※ガス切断　・鉄骨切断カッター 基礎、土間の撤去　※圧砕機、ブレーカ併用　・（　　） ＲＣ造、ＳＲＣ造・ＰＣ造の解体 内装材、造作材の撤去　※手ごわし　・機械解体　・両者併用 地上部分の撤去　※圧砕機、ブレーカ併用　・圧砕機、転倒併用 ・（手壊し（一部）　） 地下部、基礎部の撤去　※圧砕機、ブレーカ併用　・（　　） 鉄骨部材の撤去　※ガス切断　・鉄骨切断カッター	
3. 杭の撤去	引き抜き工法 ・直接引き抜き　・プレボーリング　・パイプロケーシング ・ケーシングジャッキ　・ケーシングオーガー　・（　　） 粉砕工法 ・ドーナツオーガー　・ロックオーガー　・深基礎 ・オールケーシング（ベノト）　・（　　）	
④ 安全対策等	工事に際しては、墜落災害の防止、飛来落下災害の防止に努めるとともに、地域住民及び周辺環境への影響を最優先に考慮し、安全かつ円滑な行程で工事を進めること。	
5. 公害の防止	粉塵の飛散防止のため、高圧ジェットポンプ等により十分な散水を行うこと。	
⑥ 準備作業	（１）解体対象物、敷地状況及び周辺状況の調査 （２）関連法規と各種規制事項の確認 （３）各種許可申請、届出（各種廃止届含む）等の手続き及び関係機関との調整 （４）施工計画書、建設副産物処理計画書、再生資源利用計画書の作成 （５）近隣への工事説明会の実施	
⑦ 仮設作業	（１）仮囲い及び出入口の設置 （２）工事用水、工事用電力の確保 （３）監督職員事務所の設置 （４）足場、防護施設（防音パネル、防護棚等）、山留め及び構台等の設置 （５）設備関係引き込み配管及び配線の除去 （６）解体障害物の移設及び養生 （７）交通誘導員の配置	
⑧ 解体作業	（１）什器・備品類等の撤去 （２）有害廃棄物の撤去 １）アスベスト含有物の撤去搬出 ２）ＰＣＢの処理 ３）ハロン・フロンの処理 （３）処理方法の異なるものの撤去搬出 １）蛍光管 ２）電線 ３）その他第２章第４項による分類 （４）内装材、造作材の撤去搬出 （５）外装材の撤去搬出 （６）建具撤去搬出 （７）屋根葺材の撤去搬出 （８）床材の撤去搬出 （９）地上部構造材の撤去搬出 （１０）埋め戻し及び整地	
⑨ 集結作業	（１）仮設物の撤去 （２）障害物等の原形復旧 （３）損傷部分の原形復旧 （４）竣工図書及び建設副産物処理結果報告書・再資源利用実施書の提出 （５）竣工検査立ち会い （６）工事完了時は地中部分の撤去状況を確認するため、監督員の指示に従いバックホウを準備しておくこと。	

6　アスベスト含有建材除去工事現場処理等

① 現場代理人	現場代理人とは、工事請負規約書に規定する現場代理人という。	
② 作業管理者	石綿作業主任者の資格を有する作業管理者とする。　改（9.1.2）	
③ 除去処理作業管理者の選任	工事請負者は、除去作業管理者を選任し、除去工事現場に常駐させること。 除去作業管理者は、除去作業全般を統括すること。	
④ 除去処理作業従事者の資格	除去作業従事者は、下記のあげる事前教育及び健康診断を受けた者で工事請負者の発行する作業手帳を有し、除去作業管理者の指示を受け作業を行うこと。	

科目	範囲	時間
石綿等の有害性	石綿の性状、石綿による疾病の病理及び病状	0.5時間
石綿等の使用状況	石綿を含有する製品の種類及び用途、事前調査の方法	1時間
石綿等の粉じんの発散を抑制するための処置	建築物又は工作物の解体等の作業の方法、湿潤化の方法 作業場所の隔離の方法、その他石綿等の粉じんの発散を抑制する為の処置についての必要な事項	1時間
保護器具の使用状況	保護具の種類、性能、使用方法及び注意事項	1時間
その他石綿等のばく露の防止に関し必要な事項	労働安全衛生法（昭和47年法律57号）、労働安全衛生法施行令（昭和47年政令第318号）、労働安全衛生規則（昭和47年労働省令32号）及び石綿障害予防規則中の関係条項、石綿等による健康障害を防止するため当該関係条項、石綿等による健康障害を防止するため当該事務に付いて必要な事項	1時間

除去作業に従事する作業者は事前に、一般健康診断（石綿を取り扱う場合は6ヶ月ごと）・じん肺健康診断・アスベストに関する特化則による健康診断の実施については、下記の記載の場合は除くことができる。
ア．じん肺健康診断
・除去処理作業に従事する期間において、3年以内に診断を実施した者とする。
イ．石綿障害予防規則による健康診断
・除去処理作業に従事する期間において、6ヶ月ごとに診断を実施した者とする。

⑤ 安全対策及び協議	安全衛生に関する管理者は、現場代理人が選任者になり、関係法令等に従ってこれを行う。また着工に先立って工期・工事方法及び安全の為の立入禁止区域の設定等について当該施設関係者、監督員と十分に協議し施工計画に盛り込むこと。 施工の確認及び報告 （１）アスベスト管理地区を設定し、養生が完了した段階。 （２）アスベスト含有吹付け材の除去作業が完了した段階。 （３）アスベスト粉じん濃度の測定整備が完了した段階。 （４）内部足場を取り外す前の段階。 （５）その他監督員により指示のあった時。	
⑥ 濃度の測定	アスベスト粉じん濃度の測定 （１）工事請負者は、除去処理工事の工事着工前、工事中及び除去完了後の作業所内周辺環境及び監督員が指示する箇所において空気中のアスベスト濃度測定を行うこと。 （２）測定方法はJIS K 3850-1（空気中の繊維状粒子測定方法−第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法）による。 （３）測定は、厚生労働省・都道府県基準局に登録されている作業測定機関又は、これと同等の技術を有するものに委託し、その測定機関が証明する測定結果を監督員に提出する。 （４）測定は、作業開始前、中、終了の計３回行い、想定箇所は建物二隅（住宅側）とする。	

7　アスベスト含有下地調整材の除去工事

1. 施工調査等	施工調査等は、特記による。特記がなければ、次による。 (i) 処理工事に当たり、あらかじめ事前の施工調査等を次の事項について行う。 調査結果は、図面により記録し、監督職員に提出する。 ① アスベスト含有下地調整材使用部位の確認 ② アスベスト含有下地調整材層の厚さの確認 ③ 施工範囲と工事管理区分の確認 ④ 更衣施設等の仮設計画 ⑤ 廃棄物などの搬出方法 (ii) アスベスト粉じん濃度測定 ① アスベスト粉じん濃度測定は、特記がなければ、表９．１．９による。	

測定時期	位置	個所
作業開始前	・図示による（A-3,23）	・（：煙突ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去、ﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ工法箇所）
作業中	・図示による（A-3,23）	・（：煙突ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去、ﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ工法箇所）
作業終了	・図示による（A-3,23）	・（：煙突ｱｽﾍﾞｽﾄ撤去、ﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ工法箇所）

表９．１．９の他に上記の位置を測定とする。
② 処理作業後の測定は、負圧・除じん装置で、粉じんを十分に吸引ろ過したか又は粉じん飛散抑制剤吹付け後、噴霧した粉じん飛散抑制剤が沈殿したと思われる時期において実施する。
③ アスベスト粉じん濃度の測定方法は、JIS K 3850-1による。
④ 次の項目について記録し報告する。
ア．アスベスト含有建材の種類
イ．測定点の位置
ウ．測定日時、天候、気流
エ．試料採取条件
オ．標本作成方法
カ．使用顕微鏡の種類（開口数を含む）
キ．計数条件（HSEテストスライドの読取グループ番号を含む）
ク．繊維総数
ケ．定量限界

松村一級建築士事務所
１級建築士事務所　第207655号　松村一弘
福岡県嘉麻市上西郷　244-3
TEL（0948）57-3887　FAX（0948）57-3887

工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事			図番	M-01
図名	特記仕様書-1	縮尺	N・S	担当名	

撤去　制御盤

名　称	記号	外形約寸法(mm) H×D×W					約質量 (kg)	系統	設置場所
遠方操作盤		1950	×	600	×	450	110	空　調	上山田公民館
自動制御盤		1000	×	250	×	700	48	AHU	機械室
オイルタンク制御盤		250	×	300	×	120	1.8	オイルタンク	外部
自動制御盤	P-2	1320	×	185	×	600	65	ボイラー	機械室
自動制御盤	P	1200	×	380	×	900	105	チラー・ポンプ	２階外機置場
浄化槽制御盤		900	×	280	×	600	83	浄化槽	外部

撤去・衛生機器

名　　称	仕　　様	１階					２階			外部	
		１階男子便所	１階女子便所	多目的便所	湯沸室	実習室	２階男子便所	２階女子便所	湯沸室		
和風大便器	T750VF,　T832C32,T53FWA75,TS116RAY,A21L2	1	2				1	2			6
洋風大便器	C14,TV150NL,T82C32,TC262N,T53WN75,TS116RAY,A21L2	1	1				1	1			4
身障者便器	C48,TS140VB,TU141Q,TS40L,T52S32R,TC271N,T53WQN75,T53DQSY,TS116RAY			1							1
小便器	U307C、T6P,T62-16,T64FWN,A21L4	4					4				8
掃除流し	SK22A、T23AE,T37SN.TK22,T9RAY	1					1				2
洗面器	L507D,T205,　TL300CR,TL305BR,TK507,　TS126BS	2	2				2	2			8
洗面器　（身障者用）	L103D,T205Q,TL103BG,TL316C5V V7,TL220D			1							1
化粧鏡	TS119AEAY3	2	2				2	2			8
傾斜鏡	LM481			1							1
L形手すり	600×600　Φ32　質量　2.6kg			1							1
P形手すり	Φ32　質量　3.8kg			1							1
紙巻器	質量　0.3kg	2	3	1			2	3			11
自在水栓	T130AR13				1	8			1		10
自在水栓	T130CR13					4					4
万能ホーム水栓	T200S13									1	1
散水栓	T27C13									2	2
ガスコック	１口				1	5			1		7
ガス給湯器(5号)	LPG用　壁掛け5号　370H×290W×140D　質量7.5kg				1				1		2
ガス給湯器(20号)	LPG用　壁掛け20号　600H×470W×240D　質量26kg									1	1
ガスレンジ(小型)	LPG用　一口コンロ　85H×380W×380D　質量　2.7kg					5					5
ガスオーブン	LPG用　ビルトインタイプ　500H×450W×570D　質量38kg					1					1

松村一級建築士事務所
１級建築士事務所　第207655号　松村一弘
福岡県嘉麻市上西郷　244-3
TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887

工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図	図番	M-02
図名	衛生設備撤去機器表	縮尺	N・S
担当名			

撤去 ファンコイルユニット

名　称	記　号	形　式	外形約寸法 L×W×H					約質量 (kg)	1階	2階	合　計
ファンコイルユニット	FCU-1	天井埋込形	1000	×	600	×	145	28	4		4
ファンコイルユニット	FCU-2	天井埋込形	1200	×	600	×	145	33	8	12	20
ファンコイルユニット	FCU-3	天井埋込形	1500	×	600	×	145	43	2		2
ファンコイルユニット	FCU-4	天井埋込形	1800	×	600	×	145	52	2		2

撤去・取外し　空調機

記号	名　称	機器仕様	台数	設置場所	備　考
PAC 1	空冷式パッケージ形 空気調和機	天井吊り型 冷房能力：20.0kw　暖房能力：22.4kw 冷媒　R410　6.1kg(ポンプダウン) (内機) 外形寸法1580×690×235H(mm)　重量41kg (外機) 外形寸法 950×370×1380H(mm) 重量134kg	外機 1 室内機2	1階講堂	PAC-1空調機は冷媒ガス回収後は監理者の指示のうえ保管とする。 メーカー：日立
PAC 2	空冷式パッケージ形 空気調和機	天井吊り型 冷房能力：20.0kw　暖房能力：22.4kw 冷媒　R410　6.1kg(ポンプダウン) (内機) 外形寸法1580×690×235H(mm)　重量41kg (外機) 外形寸法 950×370×1380H(mm) 重量134kg	外機 1 室内機2	1階講堂	PAC-2空調機は冷媒ガス回収後は監理者の指示のうえ保管とする。 メーカー：日立
RAC 1	ルームエアコン	壁掛型 冷房能力：1.80kw　暖房能力：2.60kw 冷媒　R22　1.2kg(家電リサイクル法にて処分)) (内機) 外形寸法850×160×375H(mm)　重量9kg (外機) 外形寸法 760×230×540H(mm) 重量33kg	1	休憩室	RAC-1は家電リサイクル法にて適切に処分をする事。 メーカー：三菱電機
RAC 2	ルームエアコン	壁掛型 冷房能力：1.80kw　暖房能力：2.60kw 冷媒　R22　1.2kg(家電リサイクル法にて処分)) (内機) 外形寸法850×160×375H(mm)　重量9kg (外機) 外形寸法 760×230×540H(mm) 重量33kg	1	休憩室	RAC-1は家電リサイクル法にて適切に処分をする事。 メーカー：三菱電機

撤去　ポンプ

名　称	記号	形式	吸込径 (mm)	吐出径 (mm)	全揚程 (m)	回転数 (rpm)	吐出量 (m3/min)	電動機 kw	相	V	外形寸法 L×W×H					総重量 (kg)	台数	設置場所
冷却ポンプ	P-1	ラインポンプ	50	50	40	1230	360	1.5	3	200	300	×	150	×	450	29	1	2階屋外機置場
冷却ポンプ	P-2	ラインポンプ	30	30	20	980	230	0.75	3	200	280	×	140	×	400	23	1	2階屋外機置場
オイル連送ポンプ	OP	渦巻ポンプ					80	0.75	3	200	350	×	180	×	280	38	1	機械室

撤去 排気機

記号	名称	機器仕様	台数	設置場所	備　考
F-1	シロッコファン 片吸込形	風量：630m³/h　消費電力：135W　呼び番号　#2 外形寸法 330×330×215H(mm)　重量　5.8kg	1	1階便所	
F-2	シロッコファン 片吸込形	風量：460m³/h　消費電力：76W　呼び番号　#1 外形寸法 250×250×190H(mm)　重量　4.7kg	1	2階便所	

撤去 換気扇

記号	名　称	機器仕様	台数	設置場所	備　考
DF 1	天井埋込型 15型	風量：126m³/h　定格電力：13W　重量　3.7kg 外形寸法 285×285×203H(mm)　金属ボディ	1	上山田公民館	メーカー：三菱電機
DF 2	天井埋込型 15型	風量：126m³/h　定格電力：13W　重量　3.7kg 外形寸法 285×285×203H(mm)　金属ボディ	1	オレンジサロン	メーカー：三菱電機
DF 3	天井埋込型 18型	風量：276m³/h　定格電力：25W　重量　6.5kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	第一会議室	メーカー：三菱電機
DF 4	天井埋込型 23型	風量：630m³/h　定格電力:135W　重量　10.0kg 外形寸法 386×386×243H(mm)　金属ボディ	1	1階湯沸室	メーカー：三菱電機
DF 5	天井埋込型 18型	風量：288m³/h　定格電力：30W　重量　6.5kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	老人クラブ連合会	メーカー：三菱電機
DF 6	天井埋込型 18型	風量：270m³/h　定格電力：26W　重量　6.2kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	休憩室	メーカー：三菱電機
DF 7	天井埋込型 23型	風量：630m³/h　定格電力:135W　重量　10.0kg 外形寸法 460×460×243H(mm)　金属ボディ	1	実習室	メーカー：三菱電機
DF 8	天井埋込型 23型	風量：630m³/h　定格電力:135W　重量　10.0kg 外形寸法 460×460×243H(mm)　金属ボディ	1	視聴覚室	メーカー：三菱電機
DF 9	天井埋込型 18型	風量：288m³/h　定格電力：30W　重量　6.5kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	第二会議室	メーカー：三菱電機
DF 10	天井埋込型 18型	風量：288m³/h　定格電力：30W　重量　6.5kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	第三会議室	メーカー：三菱電機
DF 11	天井埋込型 18型	風量：288m³/h　定格電力：30W　重量　6.5kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	会議室	メーカー：三菱電機
DF 12	天井埋込型 18型	風量：288m³/h　定格電力：30W　重量　6.5kg 外形寸法 344×344×238H(mm)　金属ボディ	1	事務室	メーカー：三菱電機
DF 13	天井埋込型 20型	風量：396m³/h　定格電力：47W　重量　8.7kg 外形寸法 436×436×251H(mm)　金属ボディ	1	2階湯沸室	メーカー：三菱電機
DF 14	天井埋込型 20型	風量：396m³/h　定格電力：47W　重量　8.7kg 外形寸法 436×436×251H(mm)　金属ボディ	1	図書館	メーカー：三菱電機

撤去 換気扇

記号	名称	機器仕様	台数	設置場所	備　考
YF 1	有圧換気扇 羽根径:300mm	風量:560m³/h 定格電力：230W　重量　7.2kg 外形寸法 380×380×120H(mm)　金属ボディ	1	機械室	

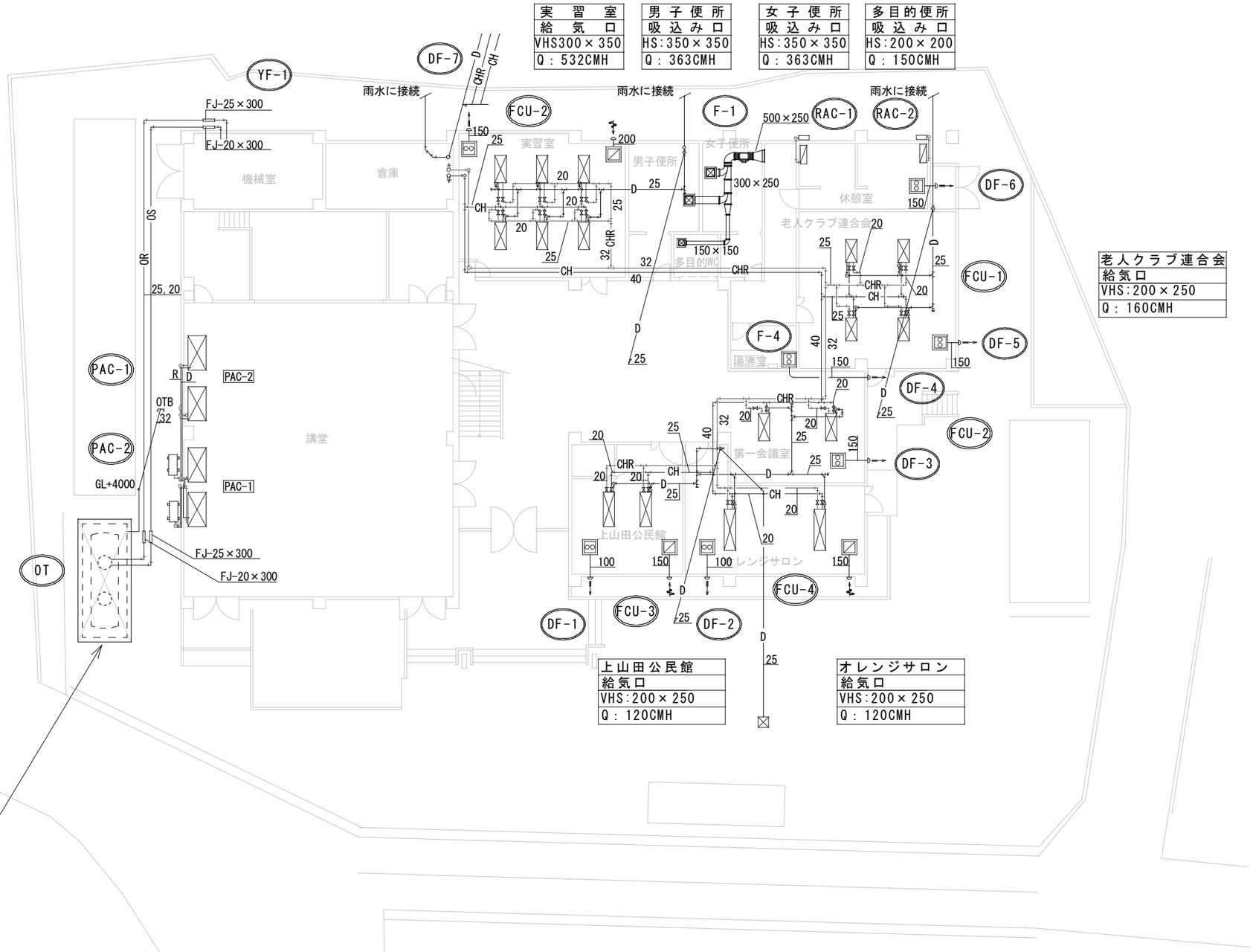
松村一級建築士事務所
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘
福岡県嘉麻市上西郷　244-3
TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887

工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図	図番	M-03
図名	撤去空調機器表-1	縮尺 N・S	担当名

撤去 空調機

記　号	名　　称	仕　　様	台数	設置場所	外　形　寸　法 L×W×H　(mm)	約質量 (kg)	備　　考
AHU-1	ユニット型空気調和機	立型上部吹出	1	1F機械室	2730 × 1390 × 2218	1150	
		冷却能力　48000Kcal/H					
		暖房能力　32500Kcal/H					
		風量　88860m³/H×7.5KW					
AHU-2	ユニット型空気調和機	立型上部吹出　(屋外設置型)	1	2F機械置場	外　形　寸　法	約質量	
		冷却能力　24000Kcal/H			L×W×H　(mm)	(kg)	
		暖房能力　38500Kcal/H			2170 × 888 × 1818	710	
		風量　3690m³/H×7.5KW					
CA-1	空冷式チリングユニット	冷却能力　48000Kcal/H	2	2F機械置場	外　形　寸　法	約質量	
CA-2		冷水量　9.60m³/H			L×W×H　(mm)	(kg)	
		水頭損失　4.30mAq			1960 × 985 × 1705	610	
		冷媒　R-22　14kg					フロン回収後は、破壊処理にて処理
		電源　3相200V					
CA-3	空冷式チリングユニット	冷却能力　24000Kcal/H	1	2F機械置場	外　形　寸　法	約質量	フロン回収後は、破壊処理にて処理
		冷水量　4.80m/H			L×W×H　(mm)	(kg)	
		水頭損失　3.70mAq			980 × 980 × 1795	300	
		冷媒　R-22　13kg					
		電源　3相200V					
TE-200	膨張タンク	容量　200L　ステンレス製	1	屋上		約質量	
		寸法　600×600×650H(3.2t)　架台共				(kg)	
						75	
B	空調用温水ボイラー	定格出力:160000Kcal/H	1	1F機械室	外　形　寸　法	約質量	使用材にアスベストを含む別紙参照
		低圧用伝熱面積3.8㎡			Φ×H　(mm)	(kg)	
		缶水量　250L			660 × 1760	420	
		電源　3相200V					
H-H	冷温水ヘッダー（往・返）	Φ200×1200L　架台共	2	1F機械室		(kg)	
						87	
OTS	オイルサービスタンク	容量　90L　鋼鉄製　TOS-90	1	1F機械室		(kg)	
		寸法				68	
		400×400×650H (3.2t)架台共約1.500H					
OT	オイルタンク	地下埋設型 有効容量 5000L	1	屋外		(kg)	少量物廃止届の提出
		寸法約				483	
		3.800×Φ1.300、板厚6ｔ　TO-5					
	高架水槽	FRP製　呼び容量：2000L	1	屋上	外径:1700, 高さ:1435	(kg)	
						130	

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図		図番	M-04
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	撤去空調機器表-2	縮尺　N・S	担当名	



オイルタンク撤去工事着手前に
所管の消防署に少量危険物
廃止届の提出し、認定プレート等
返却し監理者の確認を得る事

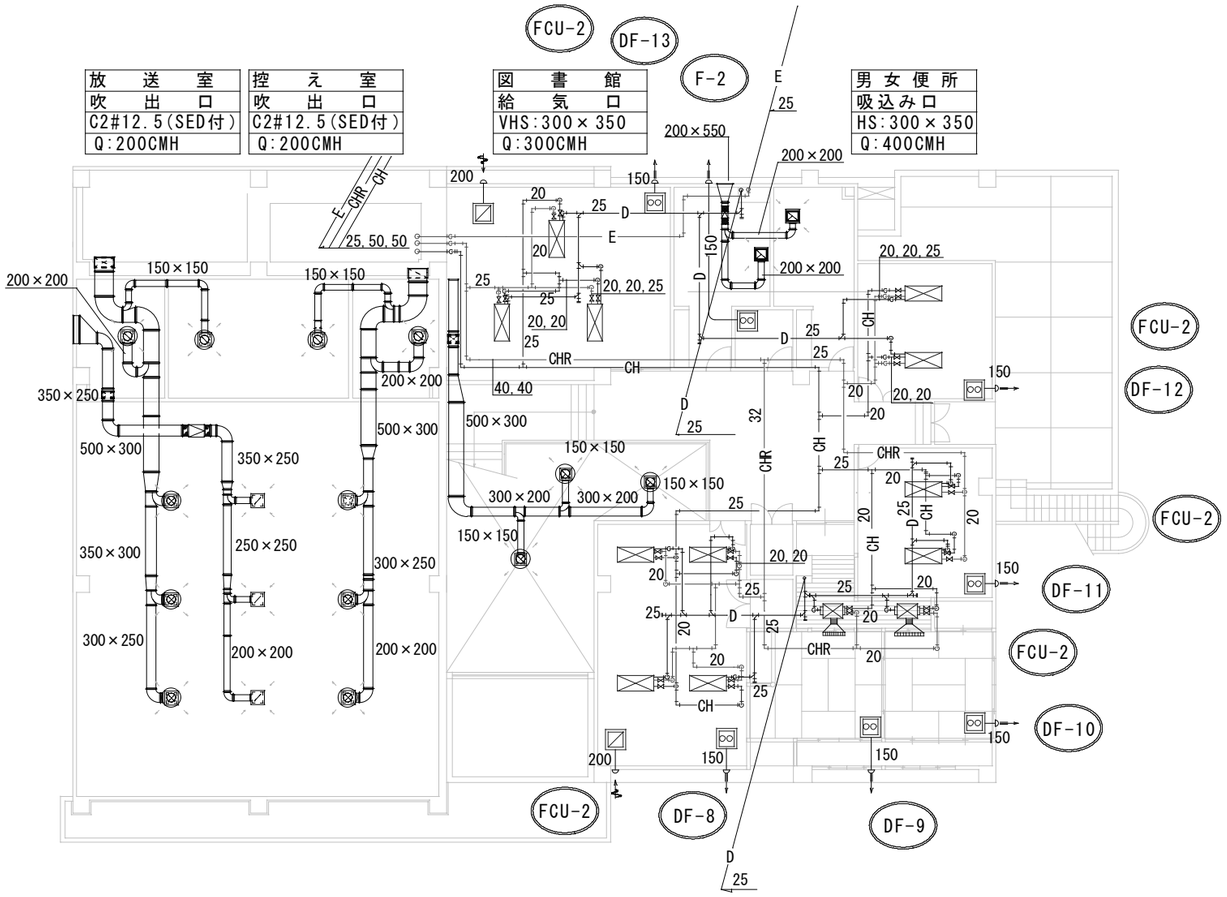
図中の太線部分の桝、配管部分を撤去とする。

PAC-1,2空調機は冷媒ガスポンプダウン後
監理者に確認し所定の場所に保管

RAC-1,2空調機は冷媒ガスポンプダウン後
家電リサイクルにて適切に処理を行う

空調機フロンガス充填量は機器表参照

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図				図番	M-05
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	空調設備　1階平面図	縮尺	1/200		担当名	



講堂
吹出口
アネモ(パン#30
Q:1100CMH
ステージ
吸込み口
HS:350×350
Q:500CMH

ステージ
吹出口
C2#12.5(SED付)
Q:250CMH

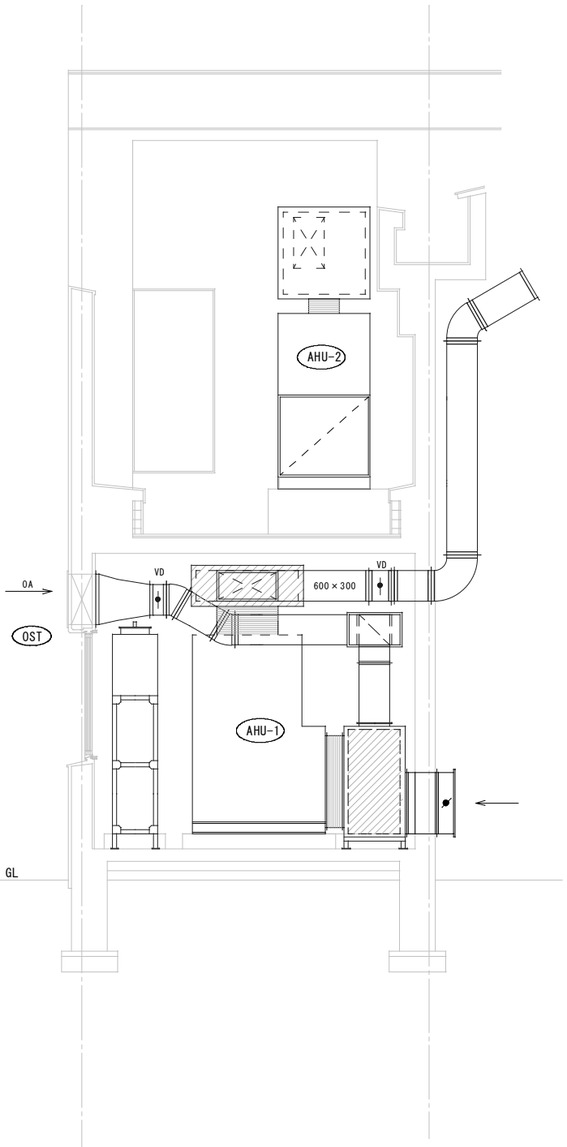
ホール
吹出口
アネモ(パン#30
Q:934CMH

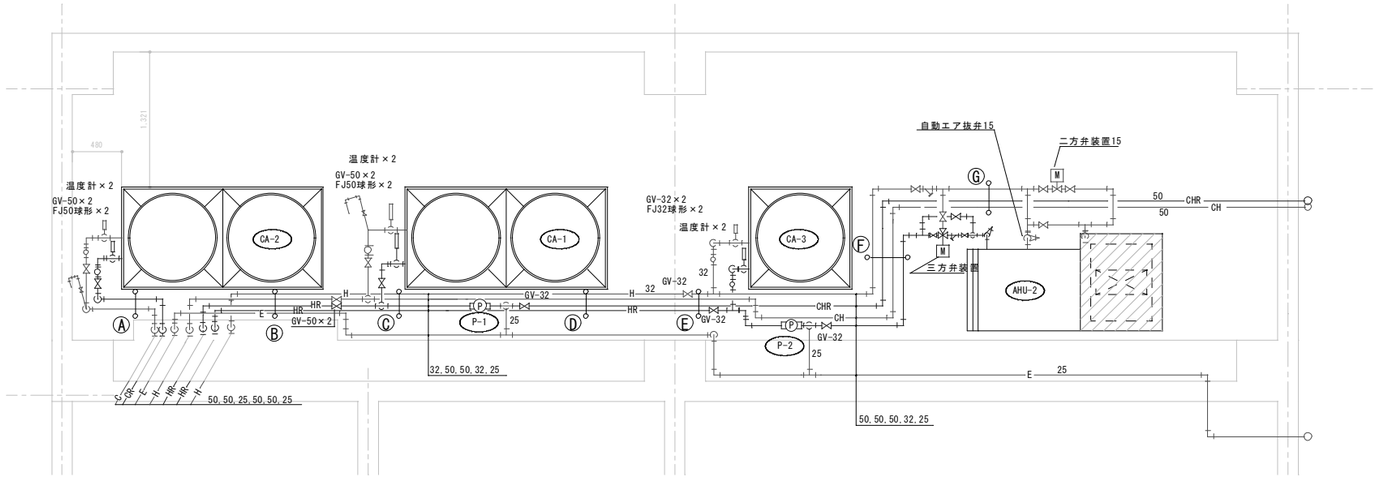
視聴覚室
給気口
VHS:300×350
Q:300CMH

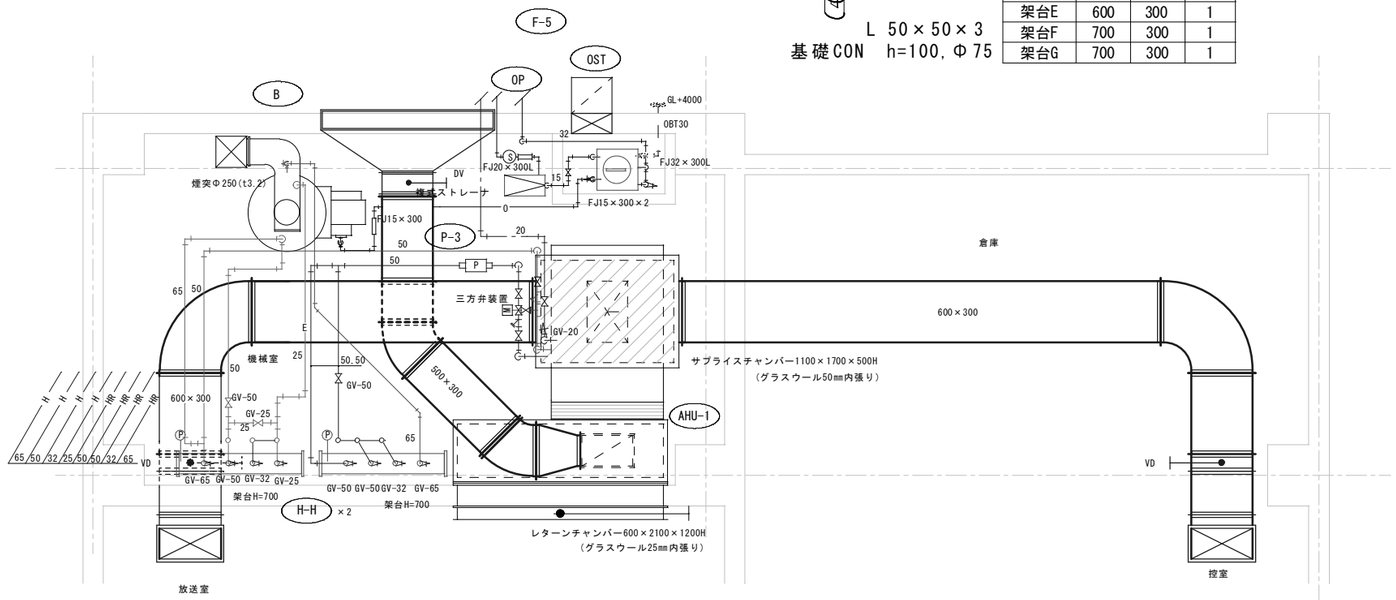
2階平面図　S1：200

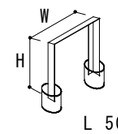
太線で示すは全て撤去

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-06
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	空調設備　2階平面図	縮尺	1/200	担当名	









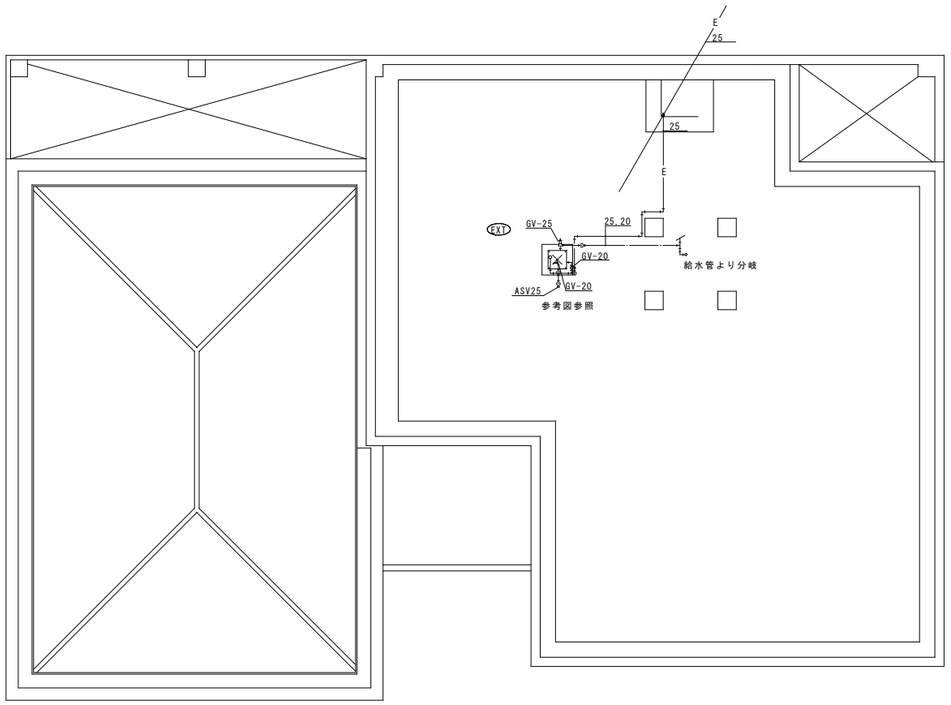
L 50×50×3
基礎CON h=100, Φ75

架台リスト

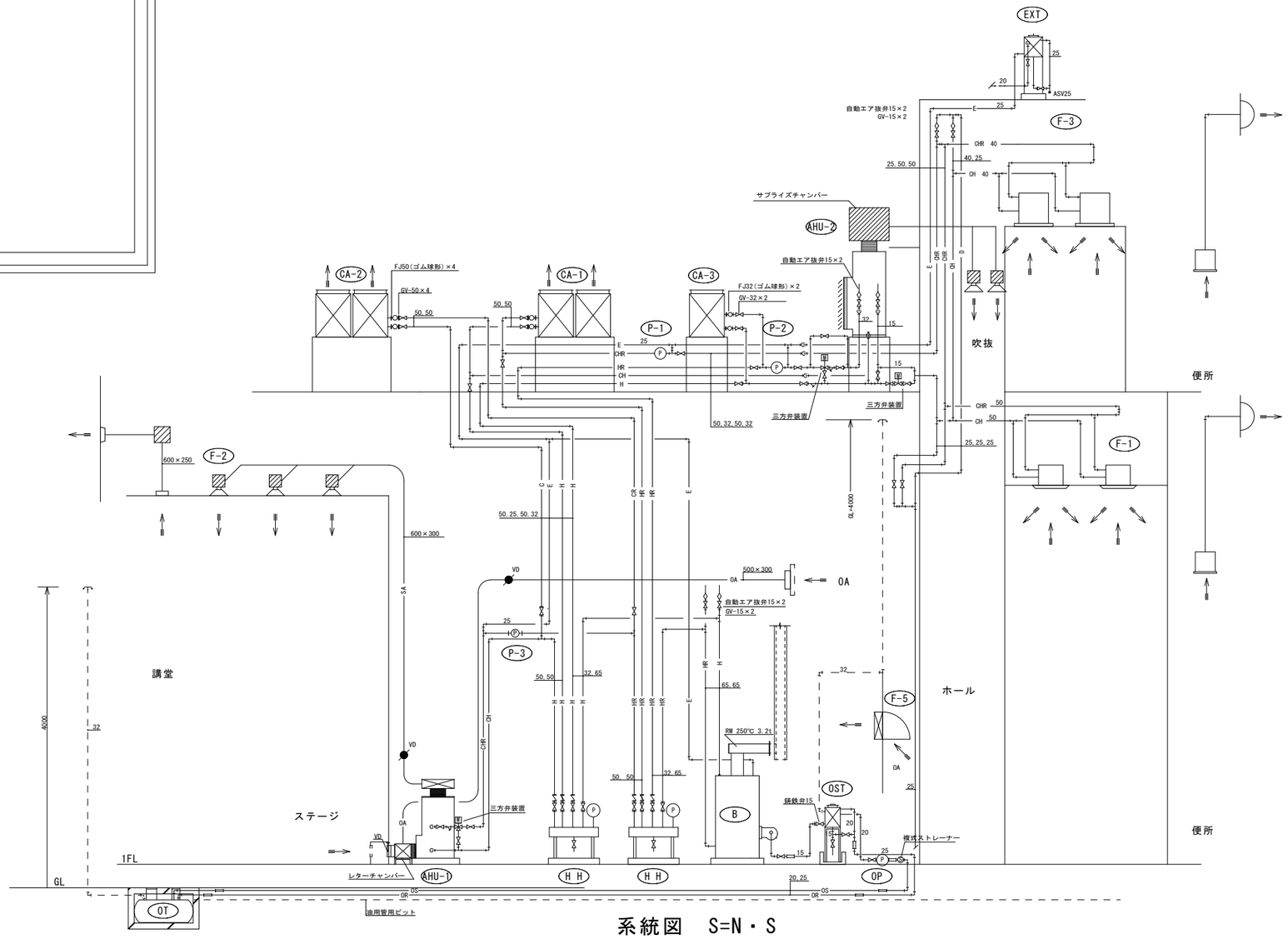
名称	寸法		個数
	W	H	
架台A	600	300	1
架台B	600	300	1
架台C	600	300	1
架台D	600	300	1
架台E	600	300	1
架台F	700	300	1
架台G	700	300	1

太線で示すは全て撤去

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図		図番	M-07
1級建築士事務所 第207655号 松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷 244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	空調設備 機械室詳細図	縮尺 1/60	担当名	



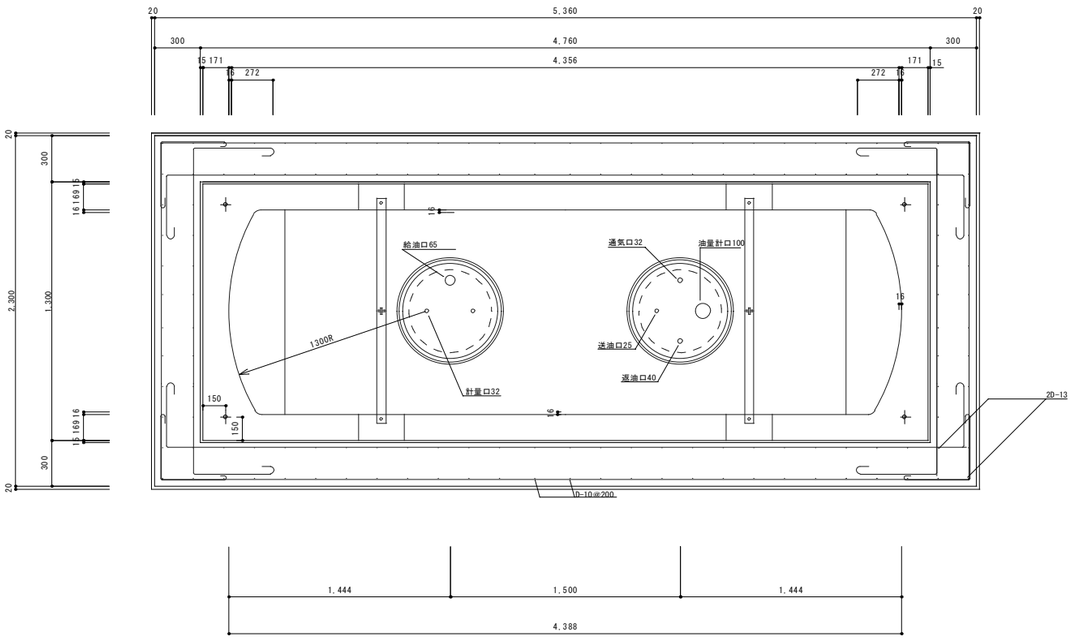
R階平面図　S＝1：200



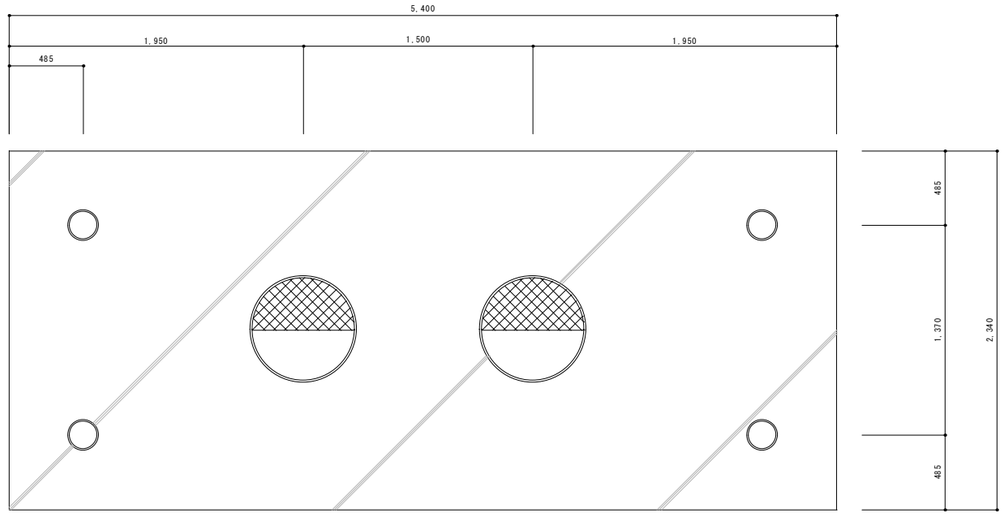
系統図　S=N・S

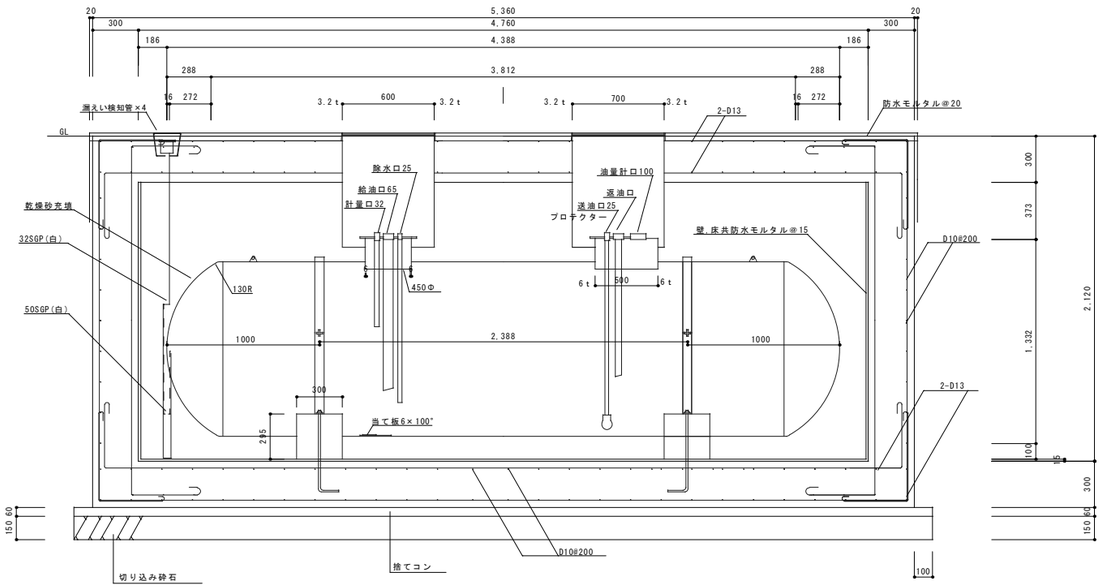
太線で示す範囲撤去

松村一級建築士事務所	工事名	上山田住民センター機械設備図		図番	M-08
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	空調設備　系統図・R階平面図	縮尺 1/200	担当名	

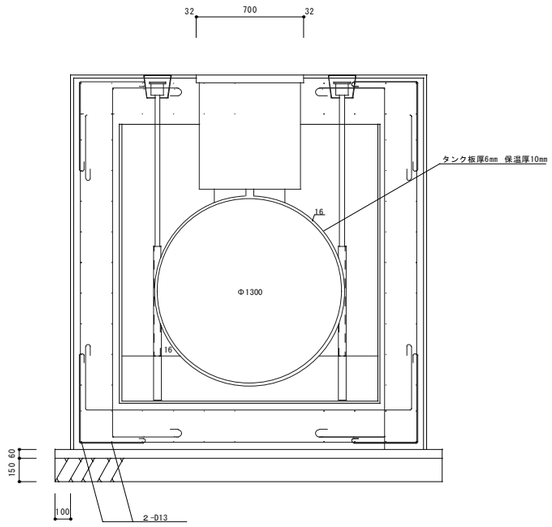


平面図　S＝1：40





断面図　S＝1：40

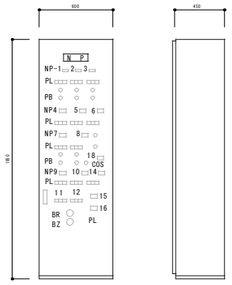


実容積5000L

断面図　S＝1：40

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図		図番	M-09
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	オイルタンク詳細図	縮尺 1/40	担当名	

盤外形図



記号	名　　称
NP	遠保操作器
1	チラー　CA1
2	チラー　CA2
3	チラー　CA3
4	温 水　P-1
5	温 水　P-2
6	温 水　P-3
7	空調機　AHU-2
8	空調機　AHU-1
9	排気ファン　F-2
10	排気ファン　F-1
11	排気ファン　F-3
12	排気ファン　F-1
13	夏冬切替
14	オイルサービスタンク
15	高架水槽
16	浄化槽

記号	名　　称
PL	表示灯
PB	鉛スイッチ
COS	切替スイッチ
BR	ブザーリセット
BZ	ブザー

システム仕様

供給電源		AC100VI10%　最大200VA
接地条件		第三種接地(接地抵抗100オウム以下)
周囲条件		0℃～45℃　10～85%RH
	表示形式	パイロットランプ
	操作部	切替スイッチ
	発停出力	DC24V有電圧 暖房出力
	警報 状態入力	無電圧接点

システム機能

1　監理表示

以下の項目をランプ表示する。

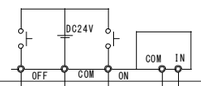
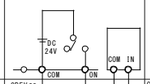
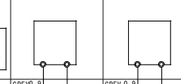
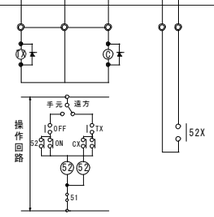
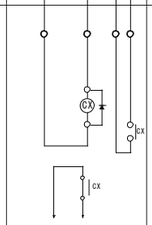
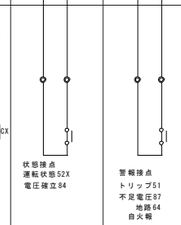
1) 状態及び故障の表示をする
2) 各種警報を表示する

2　操作設定

1) 機器の起動/停止入/切操作
2) 警報の確認操作

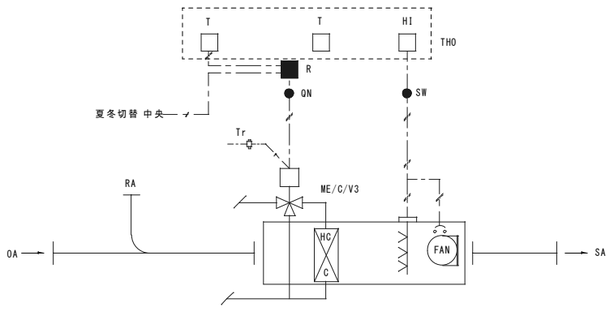
管理対象点	動力盤 記号	遠方操作 発停	遠方操作 切替	表示 状態	表示 警報	計測アナログパルス 温度	計測アナログパルス 受電	計測アナログパルス 積算	計測アナログパルス 油面					備　　考
CA-1　チラー		○		○	○									
P-1　冷温水ポンプ				○	○									← 連動(電気)
AHU-2　空調機(外調機)		○		○										← 連動(本工事)
F-2 排気ファン（1F便所）				○										← 連動(本工事)
F-3排気ファン（2F便所）				○										← 連動(本工事)
CA-2　チラー		○		○	○									
P-2　温水ポンプ				○	○									← 連動(電気)
AHU-1 空調機講堂		○		○										← 連動(本工事)
F-1　排気ファン×2				○										← 連動(本工事)
CA-3　チラー		○		○	○									連動(電気)
P-3　冷温水ポンプ				○	○									←
オイルサービスタンク(満減)					○									
高架水槽(満減)					○									
浄化槽(一括)					○									
夏冬切替			○											
ボイラー		○		○										
異常高温					○									
不着火					○									

取合回路図

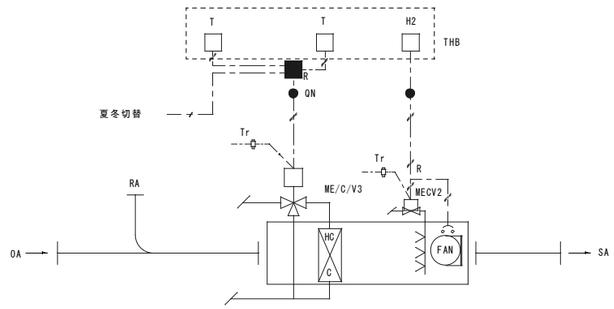
入出力項目	C-T制御パルス接点出力	切替制御・連結接点出力	状態監視	警報監視			
遠方操作							
接続ケーブル	CPEV 0.9Φ	CPEV09	CPEV0.9	CPEV 0.9			
現場側機器							
特記事項	1確認用入力接点は補助 52X側を使用の事		入力信号 無電圧の接点 連続出力	1入力信号 同左			

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-10
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	自動計設備仕様図	縮尺	N・S	担当名	

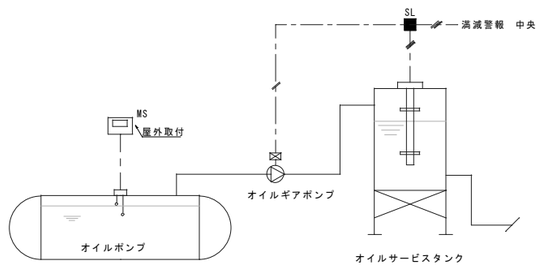
AHU-1（講堂系統）廻り　　1 Set



AHU-2（外調機）廻り　　1 Set



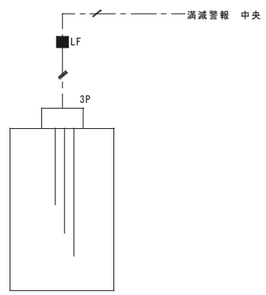
記号	名　称	型　式			個数
		Y社	T社	N社	
T	室内形サーモスタット	T9065A	TX80-0	ORS-P134	4
H1	室内形ヒューミディスタット	H615A	HSC	NHS-C1090	1
TE	温度検出器	T7093A	QTS	TEK-C4J	2
THB	サーモケース	TY110A	TC-4D	NJF-1000	2
R	補助リレー	R482C	MK2P	HH5	3
QN	ポテンションメータ	QN406B	ST80	PAK-11	3
SW	切替スイッチ	APN2403	MS-2	SAK-514	1
Tr	トランス	AT72-J1	TA-25	TAK-4040HFS	3
ME	モジュトロールモータ	M904E	ME81V	WGK-700	3
C	弁リンケージ	Q455C			3
V3	三方弁本体	V5065A	XJP	SVK	2
MS	液面計	MS-WRD4	MS-WRD4	MS-WRD	1
SL	フロートスイッチ	SL-41	SL-41	SL-41	1
LF	液面リレー	61F/3P	61F/3P	61F/3P	1
H2	室内形ヒューミディスタット	H915A			1
V2	三方弁本体	V5063A			1



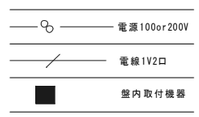
弁選定俵

系統名	液体	流量L/h	Cv	△P(m)	口径(A)	備考
AHU-1　(HC/C)	冷温水	160	28	1.6	40	
AHU-2　(HC/C)	冷温水	80	11	2.6	25	
(加湿)	温水				15	

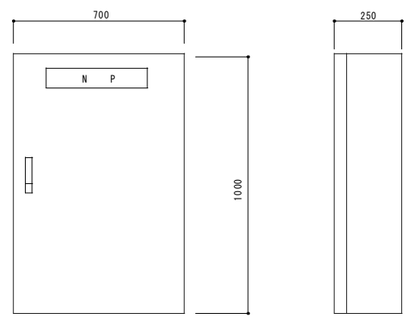
高架水槽 廻り　　1 Set



凡　　例

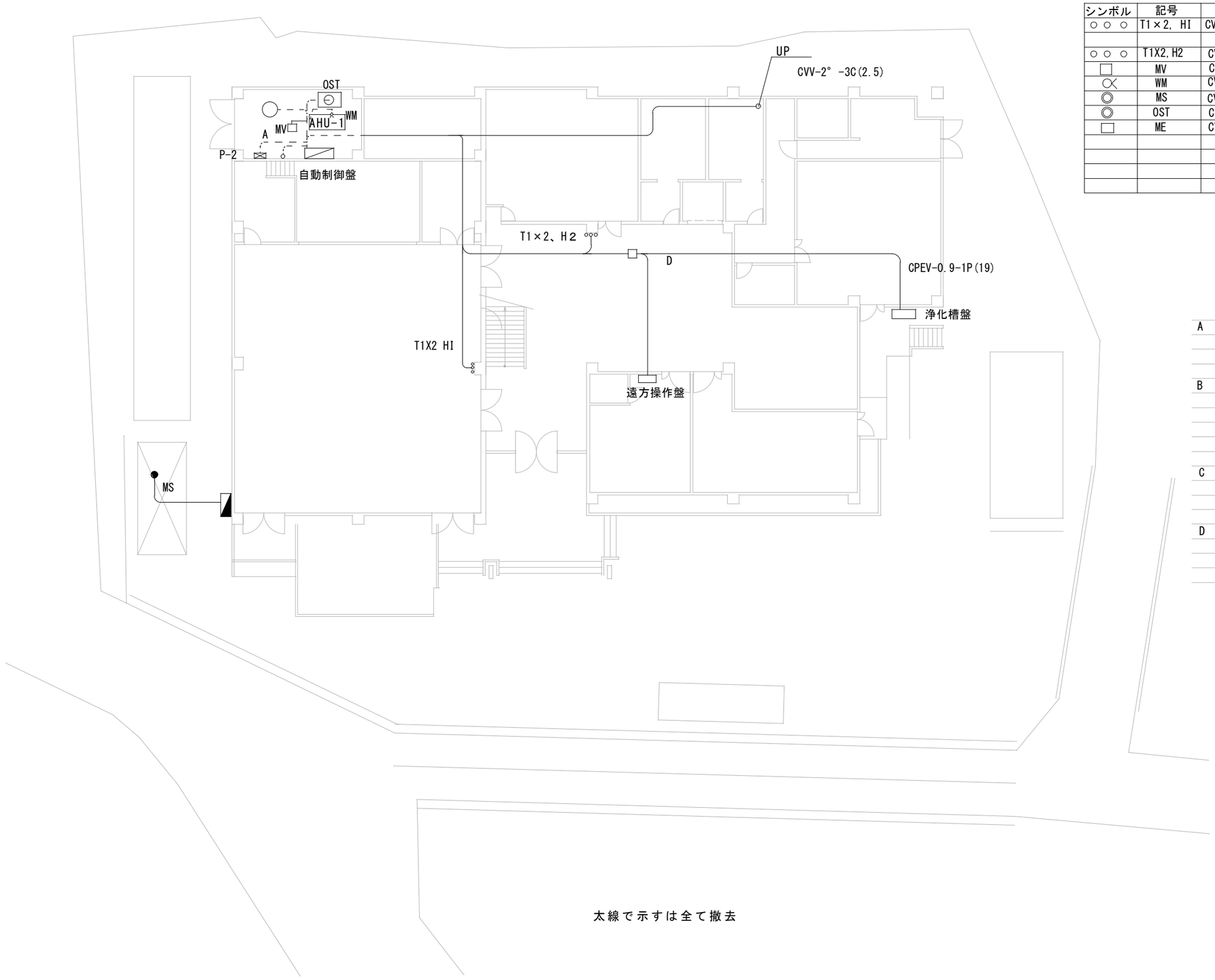


制御盤姿図



参考寸法とする

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-11
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	自動計装設備系統図	縮尺	N・S	担当名	



シンボル	記号	配線
○ ○ ○	T1×2, HI	CVV２° -6C(25)CVV2° -2C(25)
○ ○ ○	T1X2,H2	CVV 2° -9C(31)
□	MV	CVV 2° -5C(25)
⊗	WM	CVV2° -２C(25)
◎	MS	CVV2° -3C(22)
◎	OST	CVV2° -4C(25)
□	ME	CVV2° -5C(22)

A

CPEV0.9-10P (31)
CVV 2° -5C (25)

B UPI

CPEV0.9 5P×3(25)	CA-1.2.3
CVV 2° -4C (25)	INTX2
CVV２° -5CX2 (31)	MV,ME
CPEV0.9-15P (31)	P-1

C

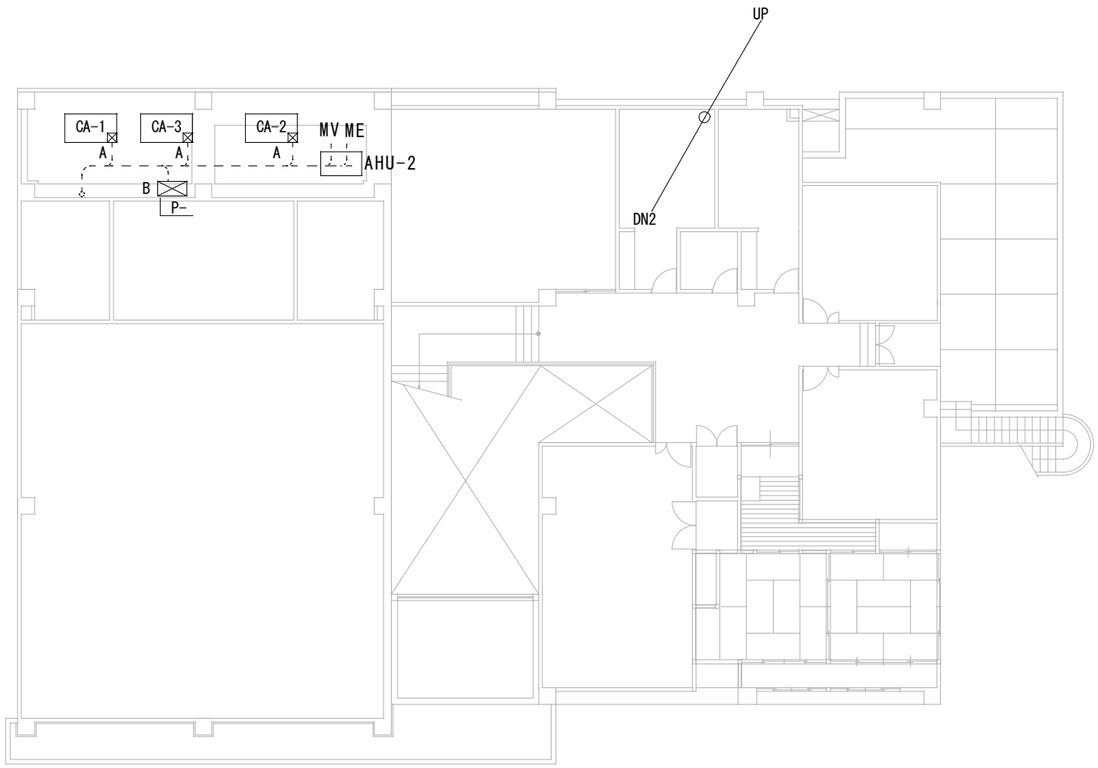
CPEV0.9 -3P (25) ボイラー

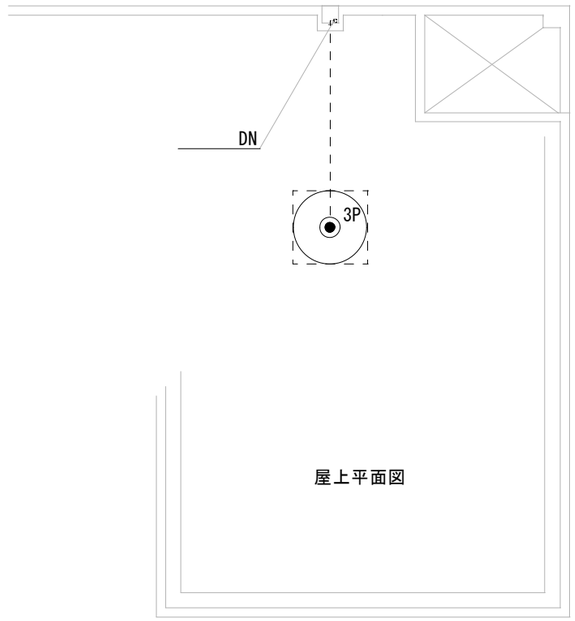
D

CPEV0.9-20P(51)×2

太線で示すは全て撤去

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-12
1級建築士事務所 第207655号 松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷 244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	自動計装図 1階平面図	縮尺	1/200	担当名	





太線で示すは全て撤去

2階平面図　S:1/200

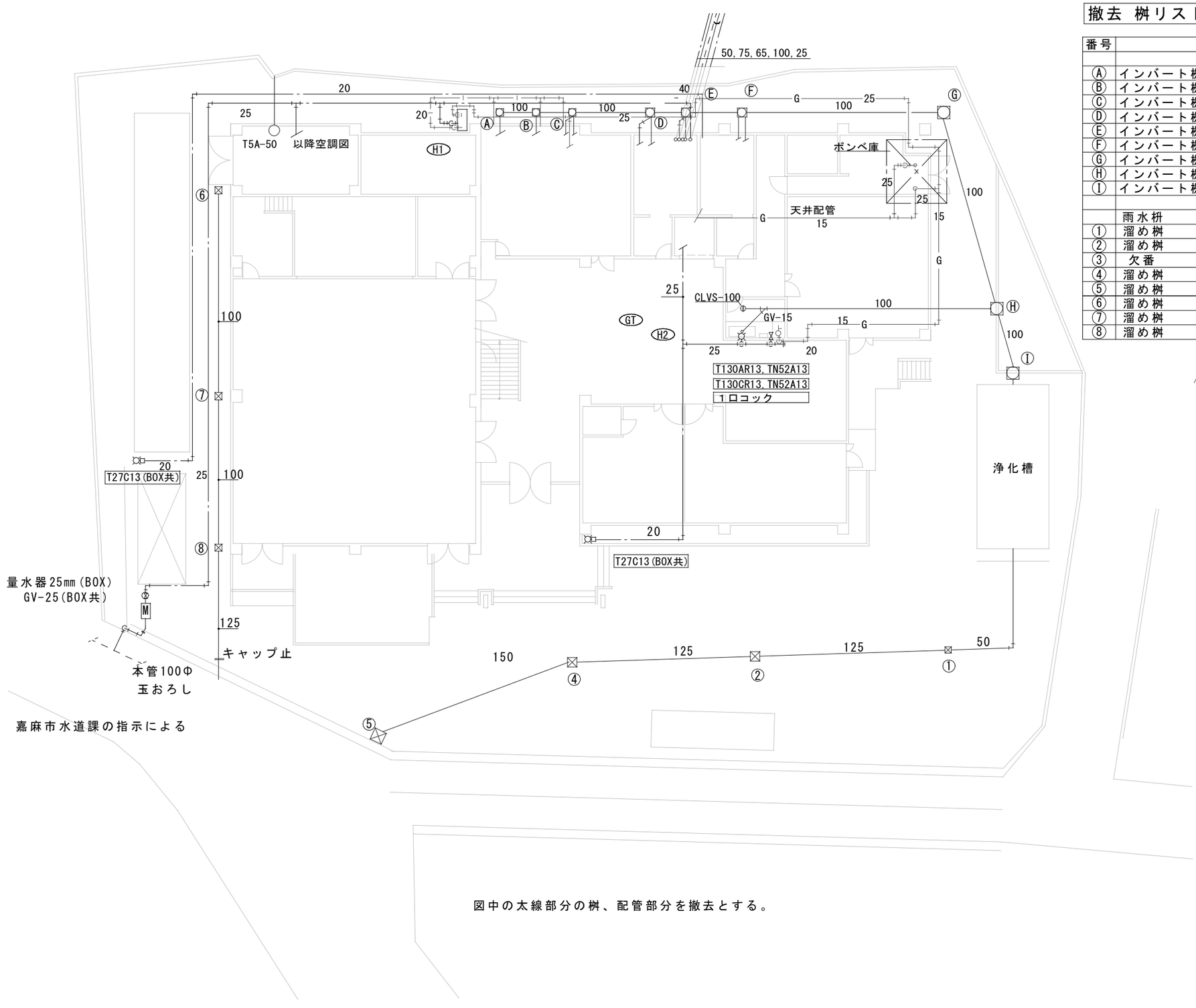
A
　CPEV0.9-5P　　12, 21

B
　CVV　2°-4C　　12, 21
　CPEV0.9-15P (3.6)

UP DN DN2
　CVV-2°-3C　　(2.5)3P

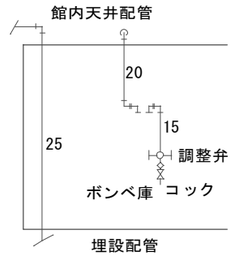
DNI
　CPEV0.9-5P×3　(2.5)×3CA-123
　CVV　2°-4C (2.5) INT×2
　CVV　2°-5C×2　(31)MV-MF
　CPEV0.9-15P (31)P-1

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-13
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	自動計装図２階平面図	縮尺	1/200	担当名	



撤去 桝リスト

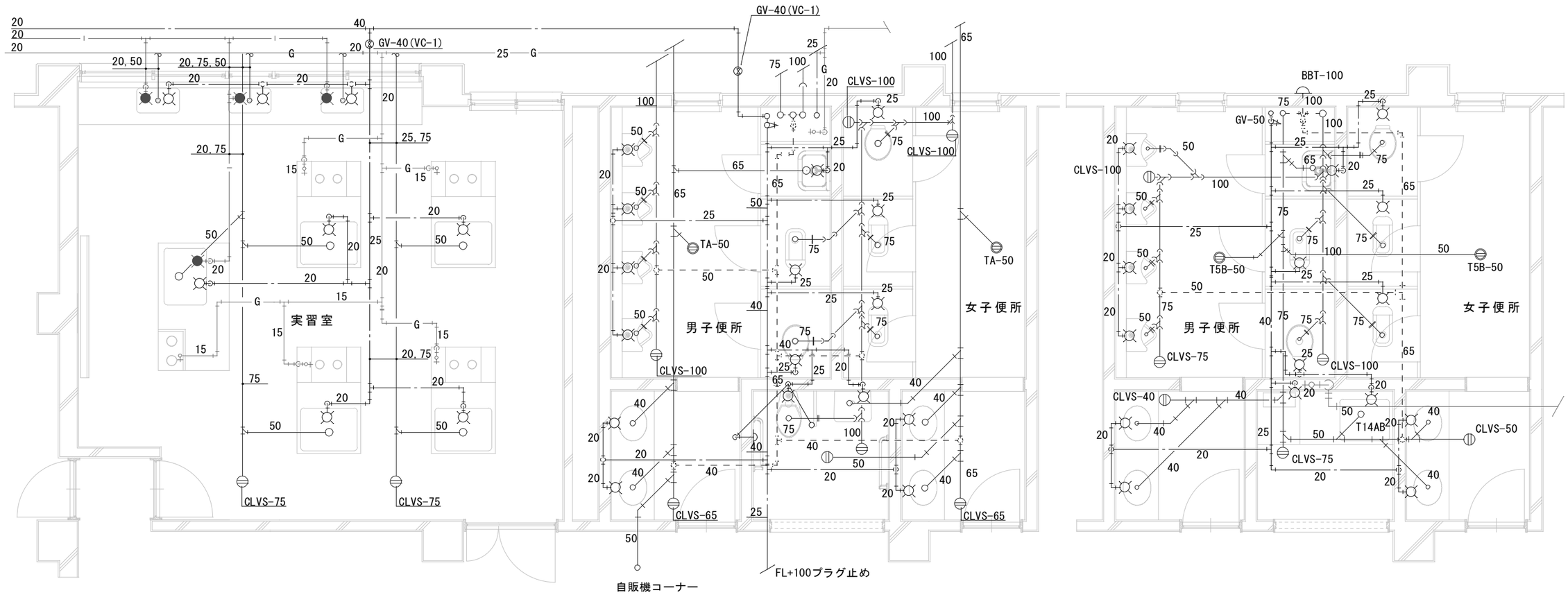
番号		仕様	形状	深さ寸法	マンホール蓋
Ⓐ	インバート桝	SC-1	550×550	-400	MHB35
Ⓑ	インバート桝	〃	550×550	-415	〃
Ⓒ	インバート桝	〃	550×550	-435	〃
Ⓓ	インバート桝	SC-2	650×650	-475	MHB45
Ⓔ	インバート桝	〃	650×650	-495	〃
Ⓕ	インバート桝	〃	650×650	-515	〃
Ⓖ	インバート桝	SC-3	840×840	-600	MHB60
Ⓗ	インバート桝		840×840	700	〃
Ⓘ	インバート桝		840×840	-730	〃
	雨水枡				
①	溜め桝	RC-1	550×550	-400	格子蓋300
②	溜め桝	RC-2	650×650	-490	格子蓋450
③	欠番				
④	溜め桝	RC-2	650×650	-580	格子蓋450
⑤	溜め桝	RC-3	840×840	-670	格子蓋600
⑥	溜め桝	RC-1	550×550	-400	格子蓋300
⑦	溜め桝	RC-2	650×650	-500	格子蓋450
⑧	溜め桝	RC-2	650×650	-570	〃



ボンベ庫詳細図　S:1/100

図中の太線部分の桝、配管部分を撤去とする。

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-14
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	衛生設備　配置平面図	縮尺	1/200	担当名	

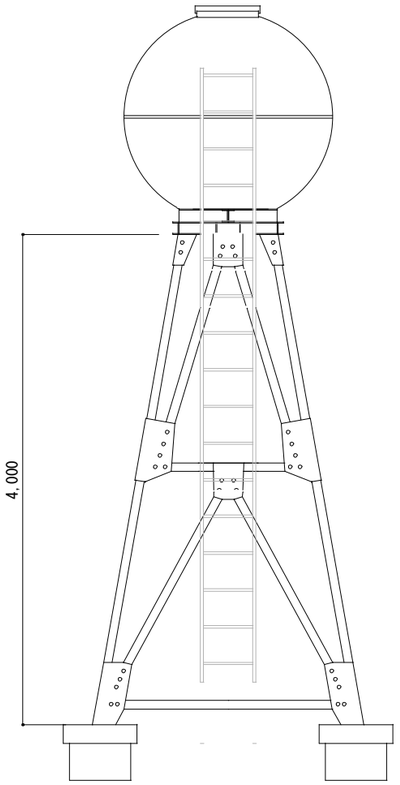


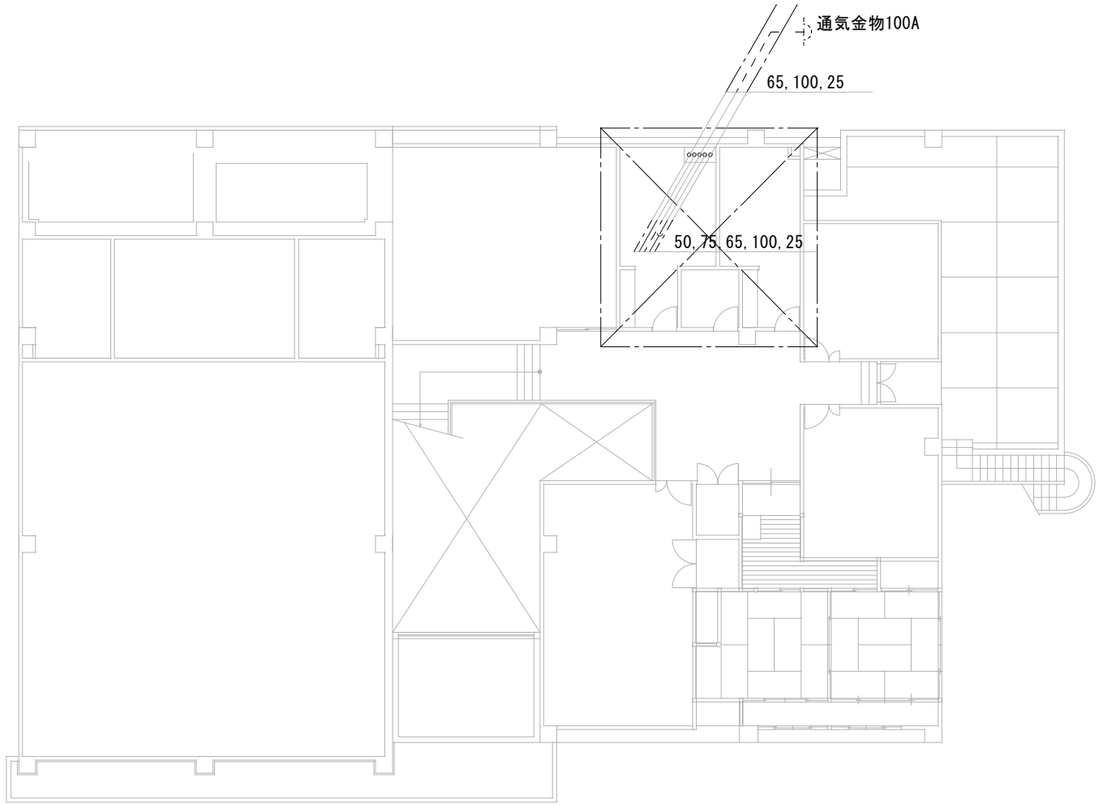
太線で示すは全て撤去

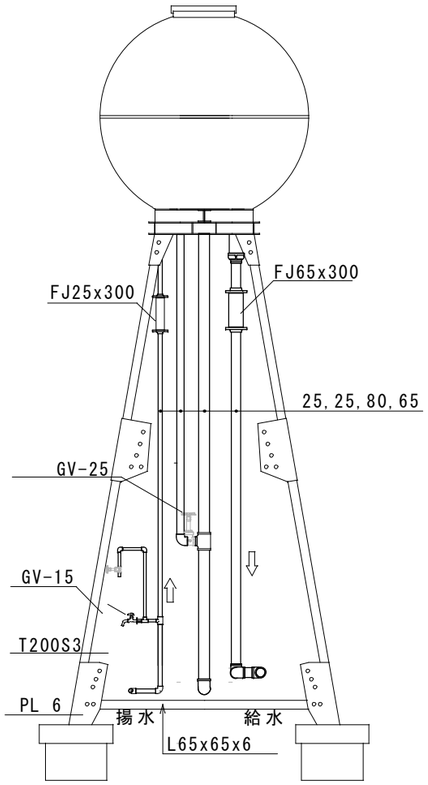
1階 実習室・便所・詳細図 S=1/60

2階 便所・湯沸室・詳細図 S=1/60

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-15
1級建築士事務所 第207655号 松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷 244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	便所・実習室平面詳細図	縮尺	1/60	担当名	





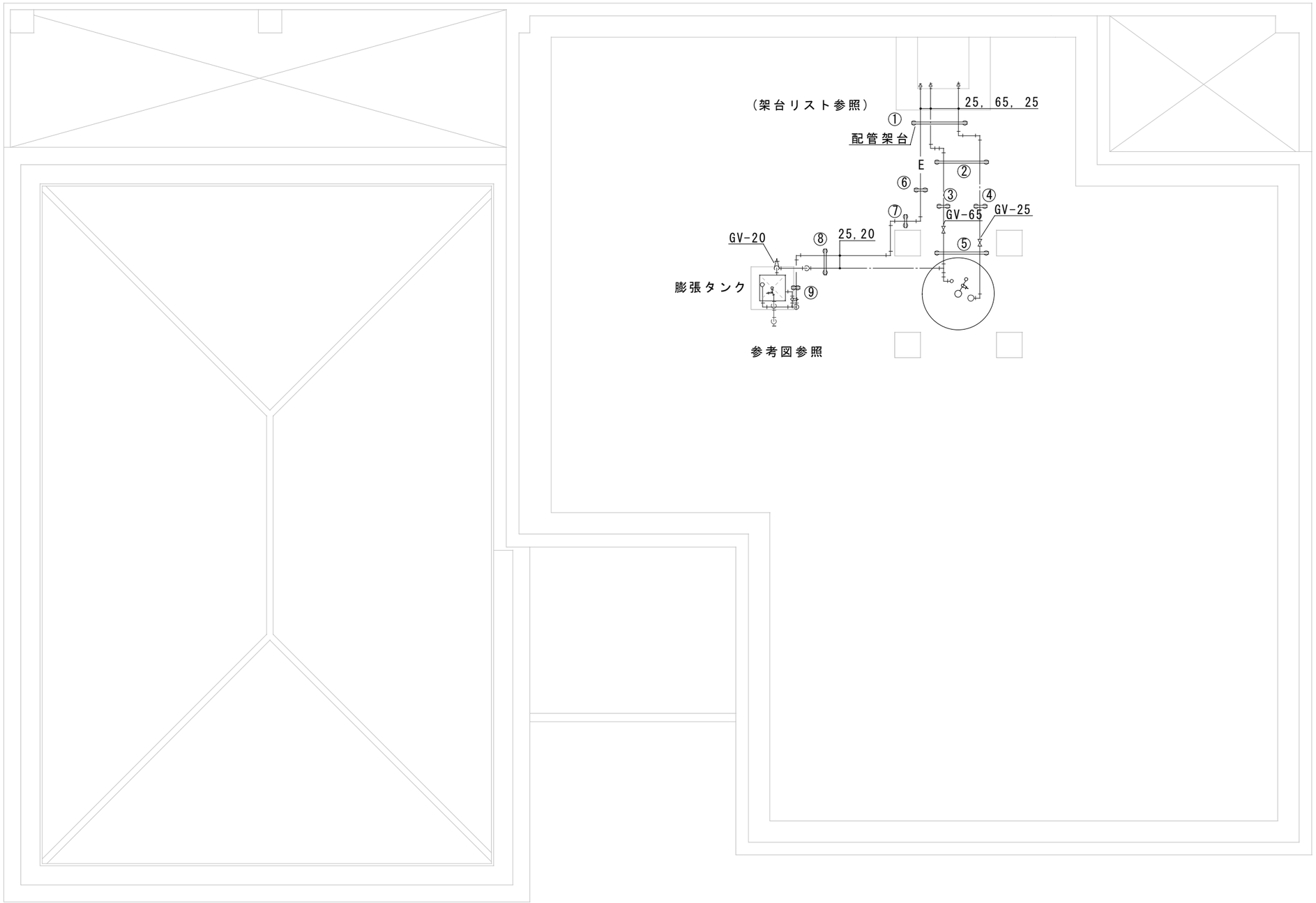


２階平面図　S1：200

高架水槽廻り系統図　S:1/50

高架水槽　FRP製　呼び容量 2000L
外径Φ1700mm　高さ：1435mm
質量：130kg

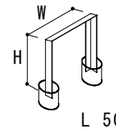
	松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-16
	1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	衛生設備　２階平面図	縮尺	1/200	担当名	



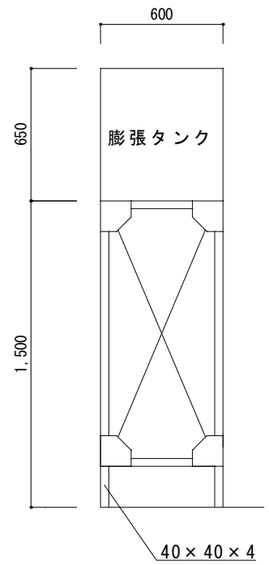
太線で示すは全て撤去

架台リスト

名称	寸法		個数
	W	H	
架台①	1280	500	1
架台②	1250	500	1
架台③	300	500	1
架台④	300	500	1
架台⑤	1250	500	1
架台⑥	300	500	1
架台⑦	300	500	1
架台⑧	600	500	1
架台⑨	250	500	1



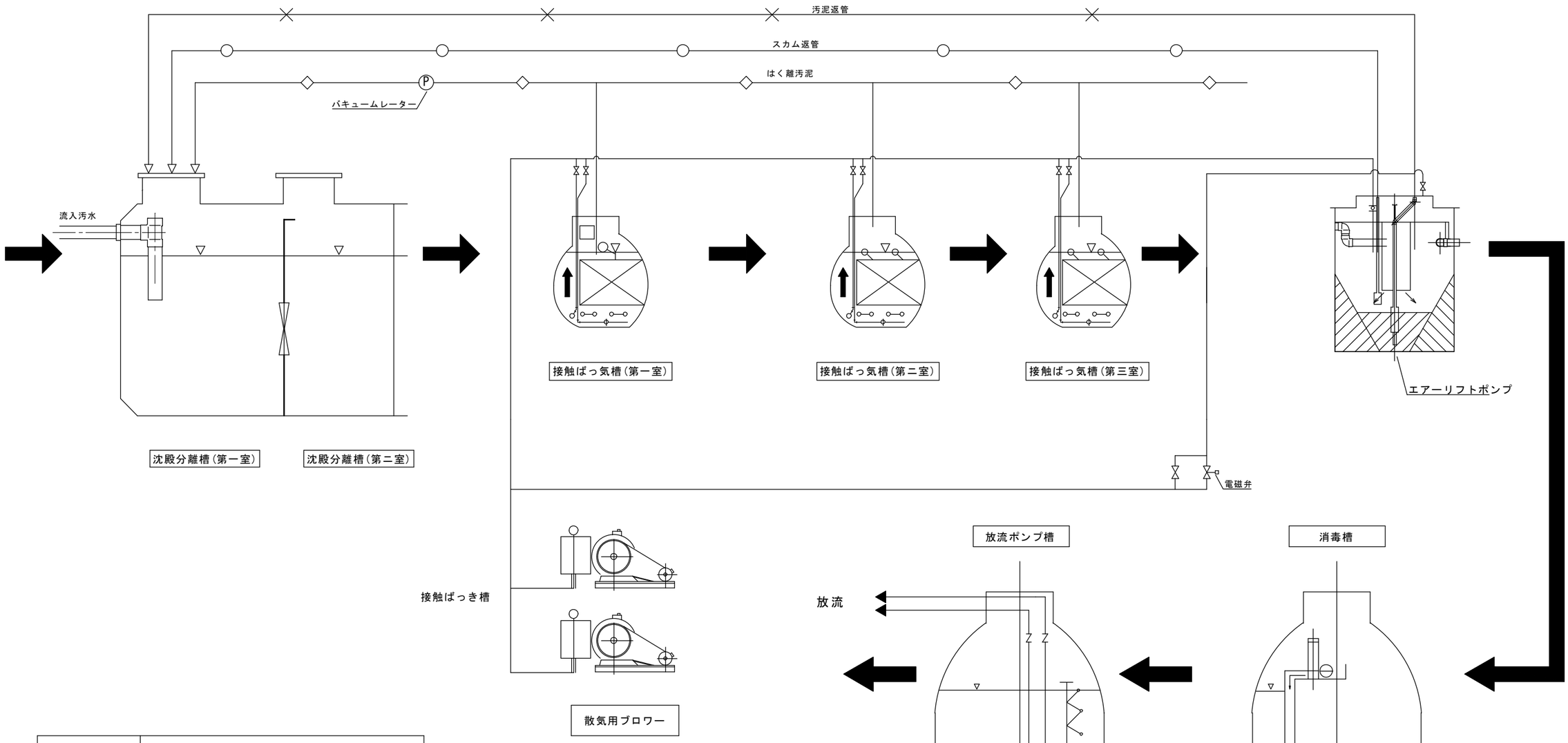
L 50×50×3
基礎CON h=100, Φ75



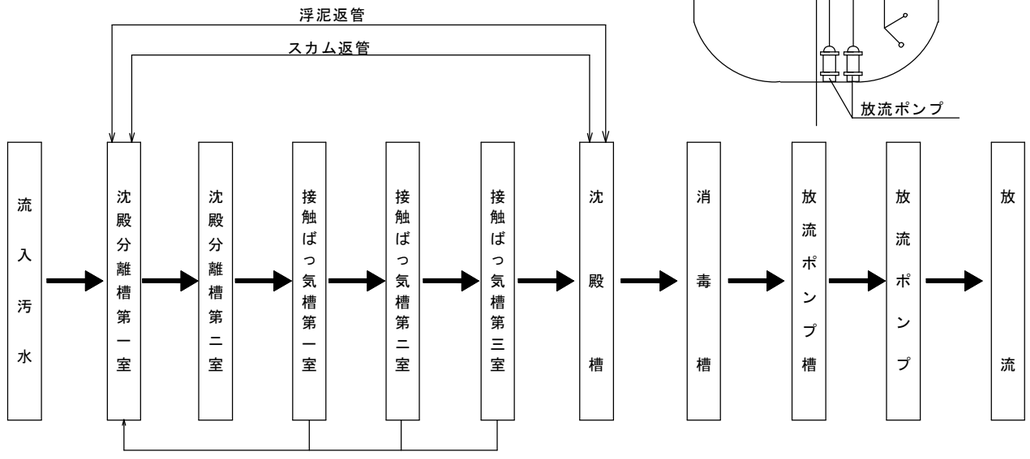
1/30

参考図参照

	松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-17
	1級建築士事務所 第207655号 松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷 244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	衛生設備 R階平面図	縮尺	1/200	担当名	

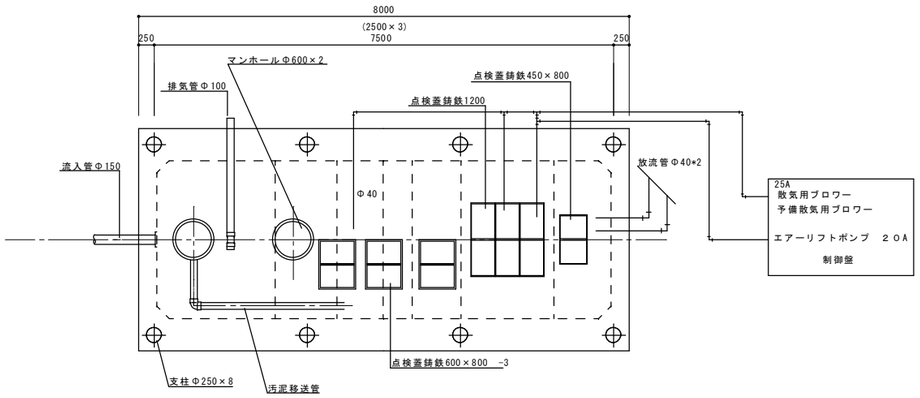


汚水量	8.5m³/g
処理対象人員	131人
流入BOD	200 ppm
放流BOD	20 ppm
BOD除去率	90%
処理方式	建設省告示1292号第3の2に準ずる 接触ばっ気方式

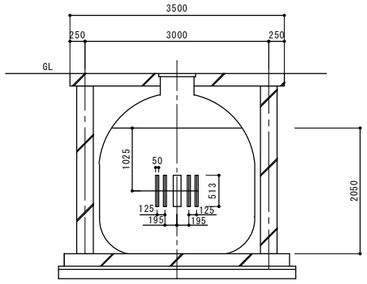


松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図		図番	M-18
1級建築士事務所 第207655号 松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷 244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	浄化槽系統図	縮尺 N・S	担当名	

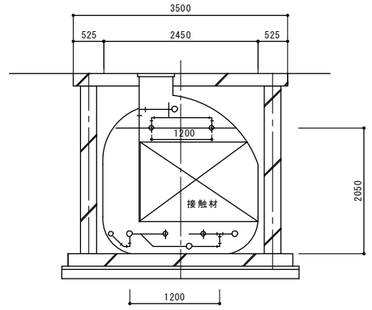
令和6年12月12日



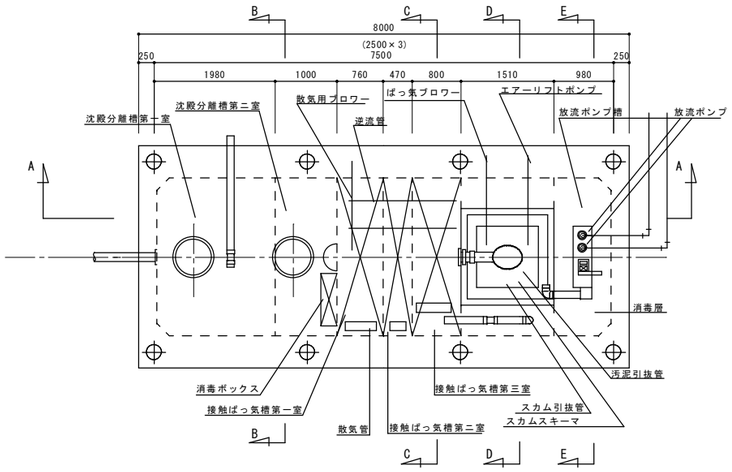
スラブ平面図



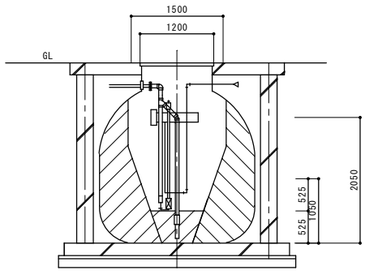
B-B　断面図



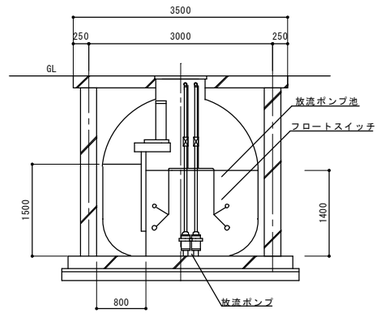
C-C　断面図



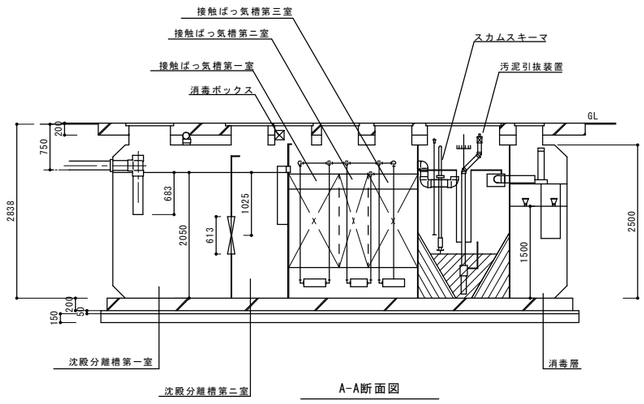
槽内部平面図



D-D　断面図

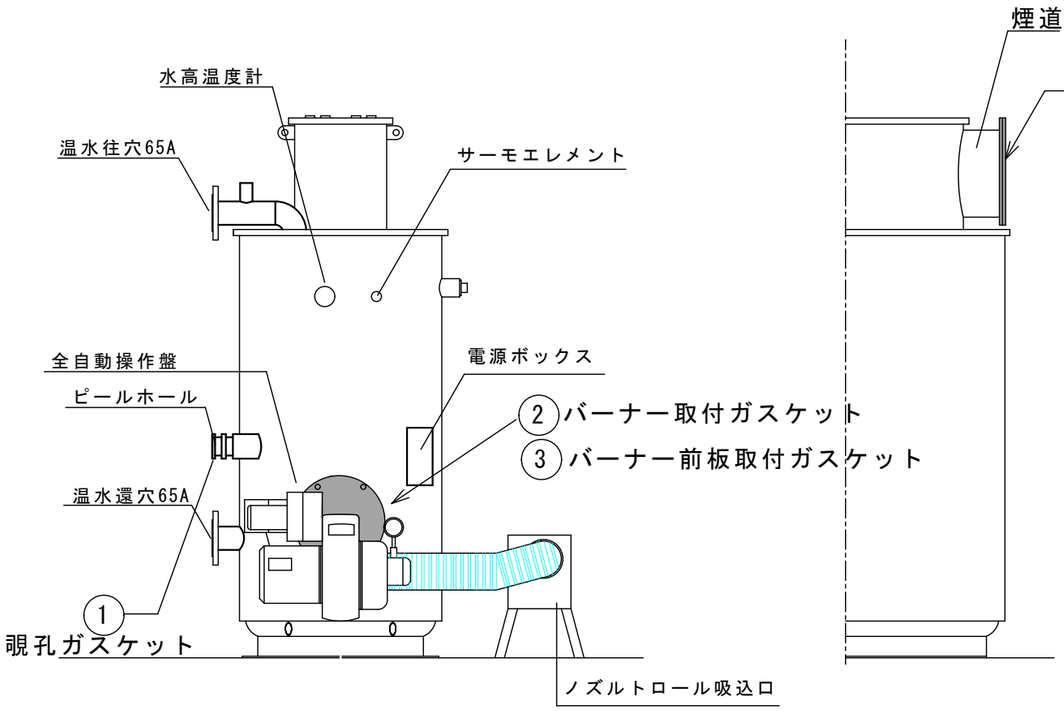


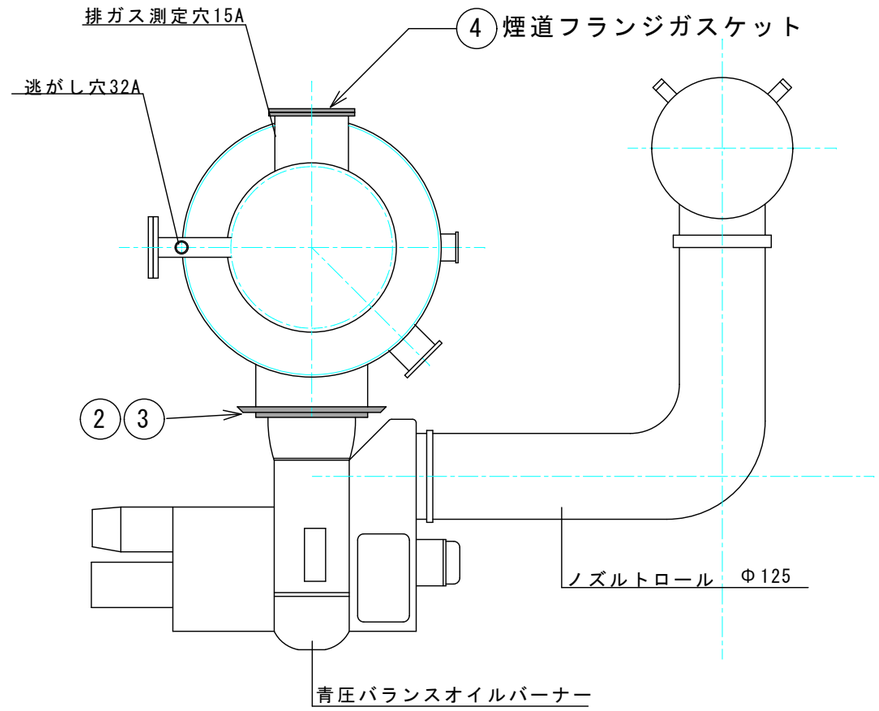
E-E　断面図



A-A断面図

	松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図		図番	M-19
令和6年12月12日	1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	浄化槽詳細図	縮尺 1/100	担当名	





仕　　様		
ボイラ	型　　式	巴ボイラBW型 低圧暖房用温水ボイラ
	材質/防錆	SS41/溶融亜鉛メッキ処理
	保温/外装	グラスウール25mm厚/メタルケーシング塗装仕上げ
	最高圧力	水頭圧10mAg（試験圧力2.0kg/m
バーナー	型　　式	音圧バランス方式ガンタイプオイルバーナー
	使用燃料	灯油、A重油
自動装置	型　　式	ソリッドステート全自動操作盤
	検出回路	デュアルセフティ(二重安全)方式
		CDS（カドミウムセル)で炎検出、プレッシャースイッチ圧力検出
		サーモエレメント、ハイリミッタで温度検出
	制御方式	Hi-Low,OFF制御
電源		Ac200V,3Φ、60Hz

※アスベスト除去方法

本機器には、アスベストを含有ガスケットがあり
作業方法として、作業前にマスク、ゴム手袋を着用し
アスベスト含有ガスケット部に、霧ぶき(水)にて噴霧し
飛散の無いよう確認後、ガスケットの除去を行う。
撤去済みの、ガスケットはアスベスト材として処理をする。

巴商会株式会社より引用

1　製品型式　　BW-116L

3　アスベスト使用箇所について

以下の箇所についてアスベスト含有ガスケットを使用しています。

1)覗孔ガスケット
2)バーナー取付ガスケット
3)バーナ前板取付ガスケット
4)煙道フランジガスケット

4　アスベストのレベルについて

本製品に使用されているアスベスト製品はレベル3相当に該当します。

5　アスベスト製品の取り扱いと安全性について

現在使用中のアスベスト製品は全て結合剤で固められた状態で使用されており、石綿粉塵の飛散はほぼ無いことが確認されていますので、石綿障害予防規制の適用のありません。
よって、通常の取付・取外し作業の取り扱いに問題はありませんが、切断、加工を連続的に行う場合は粉塵対策が必要です。
また、使用済みアスベスト材を廃棄する場合は、産業廃棄物の適用をうけますので「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適切な処理を行う事。

アスベスト使用箇所を示す

松村一級建築士事務所	工事名	嘉麻市上山田住民ホール解体工事機械設備図			図番	M-20
1級建築士事務所　第207655号　松村一弘 福岡県嘉麻市上西郷　244-3 TEL (0948) 57-3887 FAX (0948) 57-3887	図名	ボイラーアスベスト使用箇所図	縮尺	N・S	担当名	

令和7年 6月16日